

鈴鹿工業高専材料工学科棟改修機械設備工事

No	図面番号	図面名	縮尺	No	図面番号	図面名	縮尺
1	M-01	表紙・図面リスト	NS	20	M-17	空調設備（換気）1階平面図	1/100
2	特-01	特記仕様書（1）	NS	21	M-18	空調設備（換気）2階平面図	1/100
3	特-02	特記仕様書（2）	NS	22	M-19	空調設備（換気）3階平面図	1/100
4	特-03	特記仕様書（3）	NS	23	M-20	空調設備（換気）R階平面図	1/100
5	M-02	配置図・案内図	1/1,000	24	M-21	給排水衛生設備 機器表・器具表・樹リスト・凡例	NS
6	M-03	断面図	1/50	25	M-22	給排水衛生設備 機器表（撤去）・器具表（撤去）・凡例（撤去）	NS
7	M-04	空調設備 機器表（1）	NS	26	M-23	給排水衛生設備 1階平面図	1/100
8	M-05	空調設備 機器表（2）	NS	27	M-24	給排水衛生設備 2階平面図	1/100
9	M-06	空調設備 機器表（3）	NS	28	M-25	給排水衛生設備 3階平面図	1/100
10	M-07	空調設備 機器表（4）	NS	29	M-26	給排水衛生設備 R階平面図	1/100
11	M-08	空調・換気設備 機器表（撤去）・凡例（撤去）	NS	30	M-27	防火上主要な間仕切壁 1、2、3階キープラン図	1/100
12	M-09	空調設備 系統図・凡例	NS				
13	M-10	空調設備（配管）1階平面図	1/100				
14	M-11	空調設備（配管）2階平面図	1/100				
15	M-12	空調設備（配管）3階平面図	1/100				
16	M-13	空調設備（配管）R階平面図	1/100				
17	M-14	空調設備（蒸気）1階平面図	1/100				
18	M-15	空調設備（蒸気）2階平面図	1/100				
19	M-16	空調設備（蒸気）3階平面図	1/100				

IV. 共通工事																			
1. 総合調整 (公共改修仕様書 第2編1.3.2)	下記の項目について総合調整を行い測定表を提出する。 ○風量調整 ○水量調整 ○室内外空気の温度の測定 ・室内気流及びびじんあいの測定 ・騒音の測定																		
2. 配管工事 2.1 ()																			
2.2 施工 ()																			
2.3 再生を行う場合の留意事項 (公共改修仕様書 第2編2.2.13)																			
2.4 埋設配管 (公共改修仕様書 第2編2.5.1)	図示の地中の埋設配管には、下記の表示を行う。 ○埋設表示テープ(○標準図による) ○地中埋設標 (○標準図による(製))																		
2.5 埋設深さ (公共改修仕様書 第2編2.5.2)	地中埋設配管の深さは、下記による。 ○一般敷地(300mm以上) ○車両道路(600mm以上)																		
3. 保温・塗装・防錆工事 3.1 保温工事 (公共改修仕様書 第2編第3章第1節)	保温仕様は下記によるものとし、下記以外のものは標準仕様書による。 <table border="1"> <tr> <th colspan="2">保温仕様</th> </tr> <tr> <td>施工箇所</td> <td>屋内天井床下 屋外露出 PS内 ヒット露出</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>	保温仕様		施工箇所	屋内天井床下 屋外露出 PS内 ヒット露出														
保温仕様																			
施工箇所	屋内天井床下 屋外露出 PS内 ヒット露出																		
3.2 塗装工事 防錆工事 (公共改修仕様書 第2編3.2.1) (公共改修仕様書 第2編3.2.2)	○口径38.10mm以下の冷媒管は、冷媒用被覆断熱鋼管を用いる場合は、保温材厚さは液管で10mm、ガス管で20mmとする。ただし、液管に使用する口径9.52mm以下の配管については、保温材厚さを8mmとしてもよい。 ○給水管のピット内及び共同構内は保温を施さない。 ○全熱交換器の一次側ダクトには、給気側全て・排気側は外壁より1m内側の範囲について保温を行う。 ・排風機のダクトは凍結防止のため外壁からチャッキダンパーまで保温を行う。チャッキダンパーがないものは外壁より1m内側の範囲まで保温を行う。 ・通気配管は、結露防止のため外壁より1m内側の範囲まで保温を行う。 ○外気取り入れダクトには保温を行う。 ○屋内露出をする給水、排水の保温外装はステンレス鋼板とする。 ○屋外冷媒管保温外装は耐食鋼板製化粧カバーとする。 塗装箇所は下記による。塗装仕様及び防錆仕様は下記によるものとし、下記以外のものは標準仕様書による。																		
4. はつり・穴開け (公共改修仕様書 第2編第4章)																			
5. インサート及びアンカー (公共改修仕様書 第2編第5章)																			
6. 電気工事 6.1 配管配線																			
6.2 施工																			
7. 関連工事 7.1 土工事 (公共改修仕様書 第2編第7章第1節)	土工事は下記による。 1)埋め戻し土は下記による。 2)不用土の処分は下記による。 ・根切り土 ○構内指示の場所に敷き均し ○根切り土及び搬入土 ・構内指示の場所に積み上げ ・搬入土 ・構外に搬出し適切処分 搬入土は、山砂等とする。																		
7.2 地業工事 (公共改修仕様書 第2編第7章第2節)																			
7.3 コンクリート工事 (公共改修仕様書 第2編第7章第3節)																			

7.4 左官工事 (公共改修仕様書 第2編第7章第4節)	機械基礎等のコンクリート面の仕上げは下記による。 <table border="1"> <tr> <th>仕 上 げ</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・モルタル塗り</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・コンクリートこて仕上げ</td> <td></td> </tr> </table>	仕 上 げ	備 考	・モルタル塗り		・コンクリートこて仕上げ	
仕 上 げ	備 考						
・モルタル塗り							
・コンクリートこて仕上げ							
7.5 鋼材工事 (公共改修仕様書 第2編第7章第5節)							
V. 空気調和設備工事							
1) 一般事項							
1) 外気及び室内又は系統の設計温湿度条件は下記による。							
設計温湿度条件							
外気条件及び室名又は系統名	夏 期 冬 期 備 考						
	乾球温度 相対湿度 乾球温度 相対湿度						
外 気 条 件	34.5℃ 57.6% 1.7℃ 49.6%						
室 一 般	26.0℃ 成行き 22.0℃ 成行き						
名 実 験 室 A、B	25.0℃ 成行き 25.0℃ 成行き						
等							
2) 冷温水、蒸気等の設計供給条件は下記による。							
種 別 系 統 名 等	設計供給条件 備 考						
冷 水	℃～℃						
温 水	℃～℃						
高 温 水	℃～℃						
蒸 気	MPa						
	MPa						
	MPa						
○図示による ・下記による							
用 途	配 管 種 別 継 手 種 別 施工場所、備考						
冷温水管	・配管用炭素鋼鋼管(白) ・圧力配管用炭素鋼鋼管(Sch40)	ねじ込み式可鍛鉄製管継手 圧力配管用ねじ込み式可鍛鉄製管継手					
冷却配管	・配管用炭素鋼鋼管(白) ・圧力配管用炭素鋼鋼管(Sch40)	ねじ込み式可鍛鉄製管継手 圧力配管用ねじ込み式可鍛鉄製管継手					
蒸気管 往管	・配管用炭素鋼鋼管(黒) ・圧力配管用炭素鋼鋼管(Sch40) ・圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370)	ねじ込み式可鍛鉄製管継手					
還管	・配管用炭素鋼鋼管(黒) ・ステンレス鋼管 ・圧力配管用炭素鋼鋼管(Sch40) ・圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370)	ねじ込み式可鍛鉄製管継手					
高温水管	・配管用炭素鋼鋼管(黒) ・圧力配管用炭素鋼鋼管(Sch40) ・一般配管用ステンレス鋼管 ・配管用ステンレス鋼管(溶接管)	呼び径50以下はねじ接合 呼び径65以上は溶接接合 フランジ接合 溶接接合					
空調用排水管	・配管用炭素鋼鋼管(白) ・						
高温水管の勾配は1/150～1/250で水抜き及び空気抜きが容易にできるように適切にとる。							
2.2 弁 類							
用 途	種 別 施 工 場 所						

2.3 ダクト及びダクト付属品 (公共改修仕様書 第3編第1章第2節)	1)ダクト及びチャンパーの表示寸法は、外形寸法を示す。 2)ダクトの材質及び使用場所は下記によるものとし、下記以外は標準仕様書による。 <table border="1"> <tr> <th>材 質</th> <th>使 用 箇 所</th> </tr> <tr> <td>長 方 形</td> <td>・ステンレス鋼板製(SUS A)</td> </tr> <tr> <td>方 形</td> <td>・ステンレス鋼板製(SUS B)</td> </tr> <tr> <td>ダ ク</td> <td>・塩化ビニルライニング鋼板製(両面)</td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td>・グラスウール製</td> </tr> <tr> <td>ト</td> <td>・硬質塩化ビニル管</td> </tr> <tr> <td>スP</td> <td>・普通鋼板製</td> </tr> <tr> <td>イフル</td> <td>・ステンレス鋼板製</td> </tr> <tr> <td>ダクト</td> <td>・硬質塩化ビニルライニング鋼板製(両面)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○垂鉛鉄板製 露出部</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>・グラスウール製円形ダクト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ドラフトチャンパー用排気</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○フレキシブルダクト 天井内隠蔽部</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・フレキシブルダクト(断熱材付)</td> </tr> </table> 3)ダクトの付属品は、下記による。 ・塩化ビニルライニング鋼板製(両面)に接続するダンパー類は、内面をエポキシ又は、塩ビコーティングを施したものとする。 ○バンドキャップは、SUS製深型(防虫網付フード)とし水切り付きとする。 ○ドラフトチャンパー系統を除く天井内の丸ダクトはフレキシブルダクトとする。	材 質	使 用 箇 所	長 方 形	・ステンレス鋼板製(SUS A)	方 形	・ステンレス鋼板製(SUS B)	ダ ク	・塩化ビニルライニング鋼板製(両面)	ク	・グラスウール製	ト	・硬質塩化ビニル管	スP	・普通鋼板製	イフル	・ステンレス鋼板製	ダクト	・硬質塩化ビニルライニング鋼板製(両面)		○垂鉛鉄板製 露出部	その他	・グラスウール製円形ダクト		○硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ドラフトチャンパー用排気		○フレキシブルダクト 天井内隠蔽部		・フレキシブルダクト(断熱材付)																																																									
材 質	使 用 箇 所																																																																																					
長 方 形	・ステンレス鋼板製(SUS A)																																																																																					
方 形	・ステンレス鋼板製(SUS B)																																																																																					
ダ ク	・塩化ビニルライニング鋼板製(両面)																																																																																					
ク	・グラスウール製																																																																																					
ト	・硬質塩化ビニル管																																																																																					
スP	・普通鋼板製																																																																																					
イフル	・ステンレス鋼板製																																																																																					
ダクト	・硬質塩化ビニルライニング鋼板製(両面)																																																																																					
	○垂鉛鉄板製 露出部																																																																																					
その他	・グラスウール製円形ダクト																																																																																					
	○硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ドラフトチャンパー用排気																																																																																					
	○フレキシブルダクト 天井内隠蔽部																																																																																					
	・フレキシブルダクト(断熱材付)																																																																																					
2.4 ダクトの再利用 ・撤去・清掃 (公共改修仕様書 第3編2.2.8) (公共改修仕様書 第3編2.2.9) (公共改修仕様書 第3編2.2.11)																																																																																						
2.5 ()																																																																																						
3. 施 工 ()	機器を固定する場合の設計用水平震度は下記による。 <table border="1"> <tr> <th colspan="5">タンク以外の機器</th> </tr> <tr> <th>設置場所</th> <th colspan="2">特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <td></td> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> <tr> <td>上層階</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>屋上及び塔屋</td> <td>(2.0)</td> <td>(2.0)</td> <td>(2.0)</td> <td>(1.5)</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(1.5)</td> <td>(1.5)</td> <td>(1.5)</td> <td>(1.0)</td> </tr> <tr> <td>1階及び地下階</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(1.0)</td> <td>(1.0)</td> <td>(1.0)</td> <td>(0.6)</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th colspan="5">タンク</th> </tr> <tr> <th>設置場所</th> <th colspan="2">特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <td></td> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> <tr> <td>上層階</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>屋上及び塔屋</td> <td>(2.0)</td> <td>(2.0)</td> <td>(2.0)</td> <td>(1.5)</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>1階及び地下階</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(1.5)</td> <td>(1.0)</td> <td>(1.0)</td> <td>(0.6)</td> </tr> </table> ()内の数値は防振支持の機器の場合を示す。 重要機器は、下記による。	タンク以外の機器					設置場所	特定の施設		一般の施設			重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階	2.0	1.5	1.5	1.0	屋上及び塔屋	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(1.5)	中間階	1.5	1.0	1.0	0.6		(1.5)	(1.5)	(1.5)	(1.0)	1階及び地下階	1.0	0.6	0.6	0.4		(1.0)	(1.0)	(1.0)	(0.6)	タンク					設置場所	特定の施設		一般の施設			重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階	2.0	1.5	1.5	1.0	屋上及び塔屋	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(1.5)	中間階	1.5	1.0	1.0	0.6	1階及び地下階	1.5	1.0	1.0	0.6		(1.5)	(1.0)	(1.0)	(0.6)
タンク以外の機器																																																																																						
設置場所	特定の施設		一般の施設																																																																																			
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																																																		
上層階	2.0	1.5	1.5	1.0																																																																																		
屋上及び塔屋	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(1.5)																																																																																		
中間階	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																		
	(1.5)	(1.5)	(1.5)	(1.0)																																																																																		
1階及び地下階	1.0	0.6	0.6	0.4																																																																																		
	(1.0)	(1.0)	(1.0)	(0.6)																																																																																		
タンク																																																																																						
設置場所	特定の施設		一般の施設																																																																																			
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																																																		
上層階	2.0	1.5	1.5	1.0																																																																																		
屋上及び塔屋	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(1.5)																																																																																		
中間階	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																		
1階及び地下階	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																		
	(1.5)	(1.0)	(1.0)	(0.6)																																																																																		
VI. 自動制御設備工事																																																																																						
1. 機 材																																																																																						
1.1 配管配線 その他																																																																																						
1.2 ()																																																																																						
2. 施 工 ()																																																																																						

VII. 給排水衛生設備工事																									
1. 一般事項	給排水工事の種類は、下記による。 <table border="1"> <tr> <td>給水設備</td> <td>○市水 ・井水 ・再利用水 ・その他()</td> </tr> <tr> <td>給湯設備</td> <td>○局所式 ・中央式(給湯温度 ℃)</td> </tr> <tr> <td>消火設備</td> <td>○屋内消火栓(1号) ・屋外消火栓 ・スプリンクラー ・二酸化炭素消火設備 ・連結送水管設備 ・その他()</td> </tr> <tr> <td>屋内排水設備</td> <td>○生活排水 ・汚水 ○実験排水 ・その他()</td> </tr> <tr> <td>屋外排水設備</td> <td>○生活排水 ○実験排水 ・雨水 ・その他()</td> </tr> <tr> <td>排水放流先</td> <td>○屋内合併処理施設 ・公共下水道 ・その他()</td> </tr> </table>	給水設備	○市水 ・井水 ・再利用水 ・その他()	給湯設備	○局所式 ・中央式(給湯温度 ℃)	消火設備	○屋内消火栓(1号) ・屋外消火栓 ・スプリンクラー ・二酸化炭素消火設備 ・連結送水管設備 ・その他()	屋内排水設備	○生活排水 ・汚水 ○実験排水 ・その他()	屋外排水設備	○生活排水 ○実験排水 ・雨水 ・その他()	排水放流先	○屋内合併処理施設 ・公共下水道 ・その他()												
給水設備	○市水 ・井水 ・再利用水 ・その他()																								
給湯設備	○局所式 ・中央式(給湯温度 ℃)																								
消火設備	○屋内消火栓(1号) ・屋外消火栓 ・スプリンクラー ・二酸化炭素消火設備 ・連結送水管設備 ・その他()																								
屋内排水設備	○生活排水 ・汚水 ○実験排水 ・その他()																								
屋外排水設備	○生活排水 ○実験排水 ・雨水 ・その他()																								
排水放流先	○屋内合併処理施設 ・公共下水道 ・その他()																								
2. 機 材																									
2.1 配管材料等	○図示による ・下記による <table border="1"> <tr> <th>用 途</th> <th>配 管 種 別</th> <th>継 手 種 別</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>一般配管</td> <td>・ポリ粉体鋼管() ・ステンレス鋼管() ・塩ビライニング鋼管() ・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地中埋設配管</td> <td>・塩ビライニング鋼管() ・ポリ粉体鋼管() ・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 計器類 量水器の区分は下記による。 親メーター(・貸与品 ・買取り) 子メーター(・貸与品 ・買取り) 量水器樹 ・標準図による ・水道事業者指定品 ・その他(図面に特記)	用 途	配 管 種 別	継 手 種 別	施 工 場 所	一般配管	・ポリ粉体鋼管() ・ステンレス鋼管() ・塩ビライニング鋼管() ・			地中埋設配管	・塩ビライニング鋼管() ・ポリ粉体鋼管() ・				・				・				・		
用 途	配 管 種 別	継 手 種 別	施 工 場 所																						
一般配管	・ポリ粉体鋼管() ・ステンレス鋼管() ・塩ビライニング鋼管() ・																								
地中埋設配管	・塩ビライニング鋼管() ・ポリ粉体鋼管() ・																								
	・																								
	・																								
	・																								
2.2 量水器																									
2.3 弁 類	○図示による ・下記による <table border="1"> <tr> <th>弁 種 類</th> <th>圧 力</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・管端防食ねじ込み形弁</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・青銅弁</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ステンレス鋼弁</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	弁 種 類	圧 力	施 工 場 所	・管端防食ねじ込み形弁			・青銅弁			・ステンレス鋼弁														
弁 種 類	圧 力	施 工 場 所																							
・管端防食ねじ込み形弁																									
・青銅弁																									
・ステンレス鋼弁																									
2.4 給水装置	給水装置の構造及び材質の基準に関する省令(平成22年2月17日厚生労働省令第18号)における基準適合部品を用いること。																								
3. 機 材																									
3.1 配管材料等	○図示による ・下記による <table border="1"> <tr> <th>用 途</th> <th>配 管 種 別</th> <th>継 手 種 別</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>屋内汚水配管</td> <td>・メカニカル形排水用鉄管(種管) ・排水用塩ビライニング鋼管 ・排水用鉛管</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋内一般雑排水管</td> <td>・配管用炭素鋼鋼管(白) ・排水用塩ビライニング鋼管 ・排水用鉛管</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般用排水通気管</td> <td>・配管用炭素鋼鋼管(白)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋外排水管</td> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管 ・遠心力鉄筋コンクリート管 ・排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	用 途	配 管 種 別	継 手 種 別	施 工 場 所	屋内汚水配管	・メカニカル形排水用鉄管(種管) ・排水用塩ビライニング鋼管 ・排水用鉛管			屋内一般雑排水管	・配管用炭素鋼鋼管(白) ・排水用塩ビライニング鋼管 ・排水用鉛管			一般用排水通気管	・配管用炭素鋼鋼管(白)			屋外排水管	・硬質ポリ塩化ビニル管 ・遠心力鉄筋コンクリート管 ・排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管						
用 途	配 管 種 別	継 手 種 別	施 工 場 所																						
屋内汚水配管	・メカニカル形排水用鉄管(種管) ・排水用塩ビライニング鋼管 ・排水用鉛管																								
屋内一般雑排水管	・配管用炭素鋼鋼管(白) ・排水用塩ビライニング鋼管 ・排水用鉛管																								
一般用排水通気管	・配管用炭素鋼鋼管(白)																								
屋外排水管	・硬質ポリ塩化ビニル管 ・遠心力鉄筋コンクリート管 ・排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管																								
3.2 排水樹	排水樹は、下記による。 ・標準図による(・CV形 ・SA形 ・SB形 ・形) ・その他(図面に特記)																								
3.3																									

4. 機 材

4.1 配管材料等

用 途	配 管 種 別	継 手 種 別	施 工 場 所
一般配管	・ステンレス鋼管 ・銅管		

4.2 弁 類

弁 種 類	圧 力	施 工 場 所
・ステンレス鋼弁 ・青銅弁		

4.3

5. 材 料

5.1 配管材料等

用 途	配 管 種 別	継 手 種 別	施 工 場 所
一般配管	・配管用炭素鋼鋼管 ・圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40)		

5.2

6. 施 工 ()

機器を固定する場合の設計用水平震度は下記による。

設置場所	タンク以外の機器			
	特 定 の 施 設	一 般 の 施 設		
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	・ 2.0	○ 1.5	・ 1.5	・ 1.0
屋上及び塔屋	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(1.5)
中間階	・ 1.5	○ 1.0	・ 1.0	・ 0.6
	(1.5)	(1.5)	(1.5)	(1.0)
1階及び地下階	・ 1.0	○ 0.6	・ 0.6	・ 0.4
	(1.0)	(1.0)	(1.0)	(0.6)

設置場所	タンク			
	特 定 の 施 設	一 般 の 施 設		
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	・ 2.0	○ 1.5	・ 1.5	・ 1.0
屋上及び塔屋				
中間階	・ 1.5	○ 1.0	・ 1.0	・ 0.6
1階及び地下階	・ 1.5	○ 1.0	・ 1.0	・ 0.6

()内の数値は防振支持の機器の場合を示す。
重要機器は、下記による。

VII. ガス設備工事

1. 一般事項

1) 一般事項

2. 機 材

2.1 配管及び配管付属品 (公共改修仕様書 第6編第2章)

用 途	種 別	施 工 場 所
一般配管	・配管用炭素鋼鋼管(白)	
地中埋設配管	・ポリエチレン被覆鋼管 ・ガス用ポリエチレン管	

継手

用 途	種 別	施 工 場 所
一般配管継手	・ねじ込み式鍛鋼鉄製管継手 ・配管用鋼製突合せ溶接式管継手	
地中埋設管用継手	・ねじ込み式鍛鋼鉄製管継手 (外面樹脂被覆) ・ガス用ポリエチレン管継手	

2.2 ガスメーター

ガスメーターの区分は下記による。
親メーター(○貸与品 ・買取り)
子メーター(○貸与品 ・買取り)

2.3 ()

3. 施 工 ()

~~IX. 医療ガス設備工事~~

1. 一般事項

1) 医療ガス設備工事は、下記のことによる。

2) ガスの種別は、下記による。
・酸素 ・亜酸化窒素(笑気) ・治療用空気
・吸引(・水封式 ・油回転式) ・二酸化炭素
・手術器械駆動用窒素 ・圧縮空気(・治療用 ・手術機器駆動用)
・麻酔ガス排除(排ガス)

2. 機 材 ()

3. 施 工 ()

~~X. 特殊ガス等設備工事~~

1. 一般事項

1) 一般事項

2.1 機 材

2.1.1 配管及び配管付属品 (文科仕様書 第5編2.4.1) (文科仕様書 第5編2.4.2)

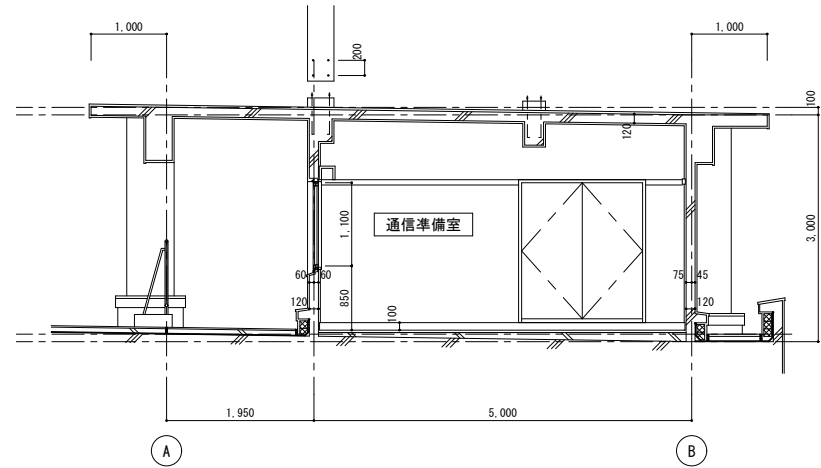
施工場所	種 別	窒 素	水 素	酸 素	ア ル ガ ン	炭 酸 ガ 斯	圧 縮 空 気	圧 縮 空 気 (空 気 圧 縮 機 に よ る)
		ガ	ガ	ガ	ス	ガ	ガ	ガ
		ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス
		ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス
		ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス
		ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス

2.2 ()

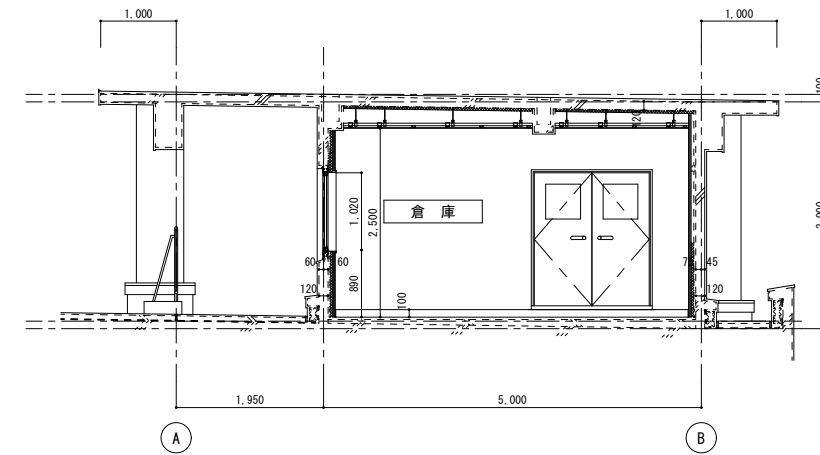
3. 施 工 ()

Blank area for drawing or notes.

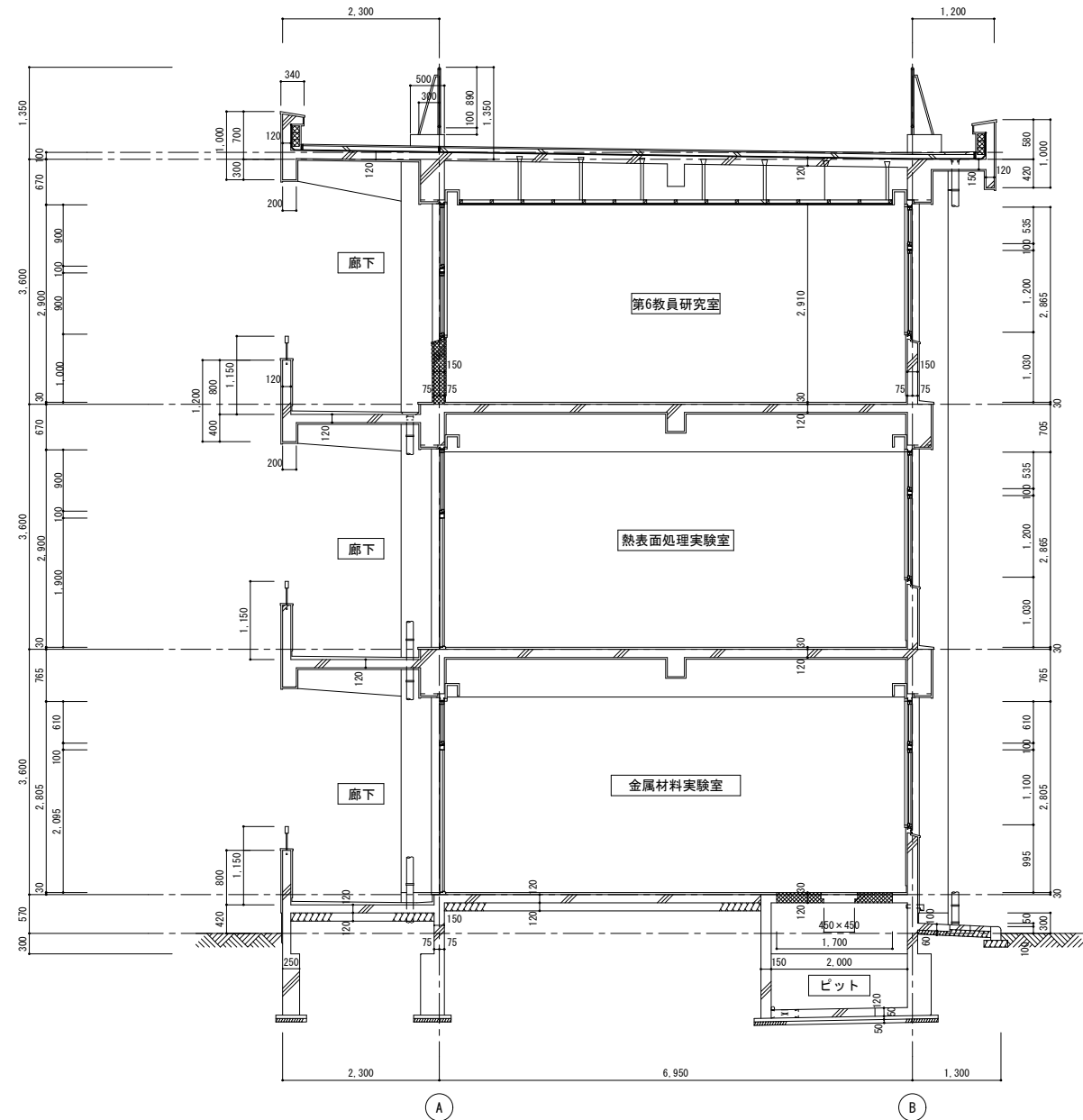
Blank area for drawing or notes.



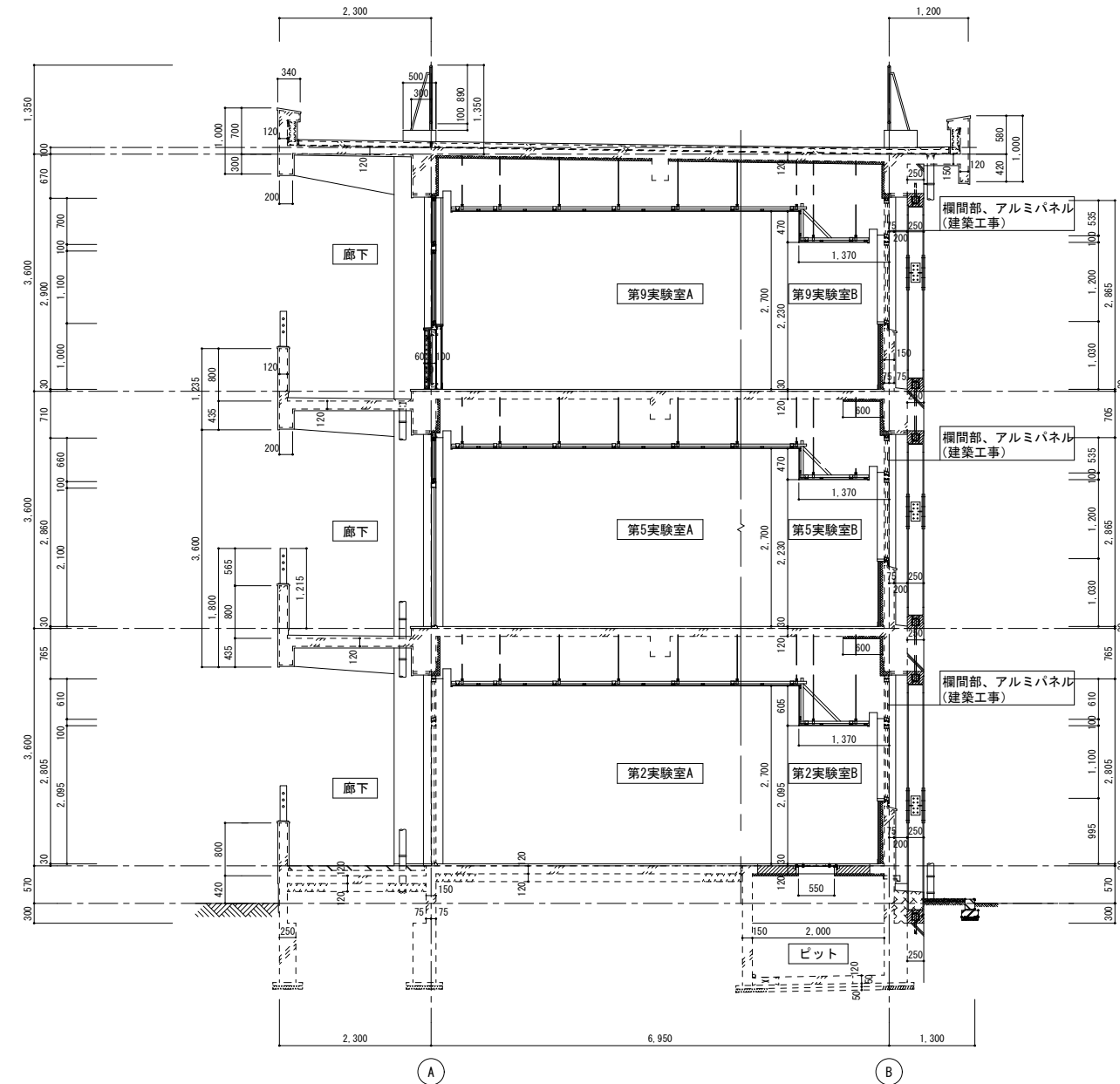
R階断面詳細図 1/50



R階断面詳細図 1/50



改修前 矩計図 1/50



改修後 矩計図 1/50



名古屋市長区東区3丁目22-5
電話052-930-0403 (直)

事務所登録 (イ-20) 第11875号

管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

監修 製図

鈴鹿工業高等専門学校

事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員
------	------	------	------	----

仙台高等専門学校

施設課長	課長補佐	係長	係員
------	------	----	----

設計業務名

鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務

工事名称

鈴鹿工業高専材料工学科棟改修機械設備工事

図面名称

断面図

縮尺

1/50

日付

平成25年3月

図面番号

M-03

通し番号

No. 6

機器表 (1) 改修

記号	名称	仕様	電源	台数	設置場所	備考
EHP-1	空冷ヒートポンプエアコン 室外機	形式 : ビル用マルチタイプ 新冷媒対応	3φ200V 26.1kw	1	R階	
		冷房能力 : 80.0kW 暖房能力 : 90.0kW				
		圧縮機 : (7.2+4.7+5.0) KW				
		送風機 : 185+260 m³/min 0.56+0.40×2 kw				
		付属品 : 防振架台				
EHP-1-1	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.208kw	1	1階第1実験室A	
		冷房能力 : 14.0kW 暖房能力 : 16.0kW				
		送風機 : 34.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-1-2	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.186kw	1	1階第1実験室B	
		冷房能力 : 11.2kW 暖房能力 : 12.5kW				
		送風機 : 35.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-1-3	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.208kw	1	1階第2実験室A	
		冷房能力 : 16.0kW 暖房能力 : 18.0kW				
		送風機 : 34.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-1-4	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.186kw	1	1階第2実験室B	
		冷房能力 : 11.2kW 暖房能力 : 12.5kW				
		送風機 : 35.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-1-5	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.208kw	1	1階第3実験室A	
		冷房能力 : 14.0kW 暖房能力 : 16.0kW				
		送風機 : 34.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-1-6	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.186kw	1	1階第3実験室B	
		冷房能力 : 11.2kW 暖房能力 : 12.5kW				
		送風機 : 35.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-2	空冷ヒートポンプエアコン 室外機	形式 : ビル用マルチタイプ 新冷媒対応	3φ200V 14.4kw	1	R階	
		冷房能力 : 45.0kW 暖房能力 : 50.0kW				
		圧縮機 : (4.6+5.0) KW				
		送風機 : 260 m³/min 0.40×2 kw				
		付属品 : 防振架台				
EHP-2-1	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.208kw	1	2階第4実験室A	
		冷房能力 : 14.0kW 暖房能力 : 16.0kW				
		送風機 : 34.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-2-2	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.186kw	1	2階第4実験室B	
		冷房能力 : 11.2kW 暖房能力 : 12.5kW				
		送風機 : 35.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-2-3	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.208kw	1	2階第5実験室A	
		冷房能力 : 14.0kW 暖房能力 : 16.0kW				
		送風機 : 34.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-3	空冷ヒートポンプエアコン 室外機	形式 : ビル用マルチタイプ 新冷媒対応	3φ200V 12.5kw	1	R階	
		冷房能力 : 40.0kW 暖房能力 : 45.0kW				
		圧縮機 : (4.1+4.4) KW				
		送風機 : 223 m³/min 0.26×2 kw				
		付属品 : 防振架台				
EHP-3-1	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.186kw	1	2階第5実験室B	
		冷房能力 : 11.2kW 暖房能力 : 12.5kW				
		送風機 : 35.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				

※ 空調能力は、JIS条件とする
 ※ 電気容量は参考とし、消費電力とする
 ※ 室内機電源は、電気ボックス内接続とする
 ※ 機器仕様は、文部科学省仕様とする

※ 50.4kW以下の機種については、グリーン購入法適合機種とする

記号	名称	仕様	電源	台数	設置場所	備考
EHP-3-2	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.208kw	1	2階第6実験室A	
		冷房能力 : 14.0kW 暖房能力 : 16.0kW				
		送風機 : 34.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-3-3	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.186kw	1	2階第6実験室B	
		冷房能力 : 11.2kW 暖房能力 : 12.5kW				
		送風機 : 35.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-4	空冷ヒートポンプエアコン 室外機	形式 : ビル用マルチタイプ 新冷媒対応	3φ200V 21.2kw	1	R階	
		冷房能力 : 69.0kW 暖房能力 : 77.5kW				
		圧縮機 : 4.7+4.7+5.0 KW				
		送風機 : 162+260 m³/min 0.38+(0.40×2) KW				
		付属品 : 防振架台				
EHP-4-1	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.208kw	1	3階第2共通実験室	
		冷房能力 : 14.0kW 暖房能力 : 16.0kW				
		送風機 : 34.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-4-2	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.208kw	1	3階第7実験室A	
		冷房能力 : 14.0kW 暖房能力 : 16.0kW				
		送風機 : 34.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-4-3	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.186kw	1	3階第7実験室B	
		冷房能力 : 11.2kW 暖房能力 : 12.5kW				
		送風機 : 35.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-4-4	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.208kw	1	3階第8実験室A	
		冷房能力 : 14.0kW 暖房能力 : 16.0kW				
		送風機 : 34.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-4-5	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.186kw	1	3階第8実験室B	
		冷房能力 : 11.2kW 暖房能力 : 12.5kW				
		送風機 : 35.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-5	空冷ヒートポンプエアコン 室外機	形式 : ビル用マルチタイプ 新冷媒対応	3φ200V 19.2kw	1	R階	
		冷房能力 : 56.0kW 暖房能力 : 63.0kW				
		圧縮機 : 5.0+7.4 KW				
		送風機 : 261 m³/min 0.51×2 KW				
		付属品 : 防振架台				
EHP-5-1	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.208kw	1	3階第9実験室A	
		冷房能力 : 14.0kW 暖房能力 : 16.0kW				
		送風機 : 34.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-5-2	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.186kw	1	3階第9実験室B	
		冷房能力 : 11.2kW 暖房能力 : 12.5kW				
		送風機 : 35.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-5-3	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.208kw	1	3階第10実験室A	
		冷房能力 : 14.0kW 暖房能力 : 16.0kW				
		送風機 : 34.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				
EHP-5-4	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル	1φ200V 0.186kw	1	3階第10実験室B	
		冷房能力 : 11.2kW 暖房能力 : 12.5kW				
		送風機 : 35.5 m³/min (0.12kw)				
		付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ				

設計業務名
 鈴鹿工業高等専門学校改修設備設計業務
 工事名称
 鈴鹿工業高等専門学校改修機械設備工事

図面名称
 空調設備 機器表 (1)

縮尺
 N.S
 日付
 平成25年3月
 図面番号
 M-04
 通し番号
 No. 7

名 称 あい設計
 〒510-0292 名古屋市東区第3丁目22-5
 電話052-930-0403 (直)
 事務所登録 (い-20) 第11875号
 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

鈴鹿工業高等専門学校
 仙台高等専門学校
 事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員
 施設課長 課長補佐 係長 係員

監修 製図

機器表 (2) 改修

記号	名称	仕様	電源	台数	設置場所	備考
EHP-6	空冷ヒートポンプエアコン 室外機	形式 : ビル用マルチタイプ 新冷媒対応 冷房能力 : 45.0kW 暖房能力 : 50.0kW 圧縮機 : (4.6+5.0) KW 送風機 : 260 m³/min 0.40×2 kw 付属品 : 防振架台	3φ200V 14.4kw	(1)	R階	(別途工事)
EHP-6-1	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 7.1kW 暖房能力 : 8.0kW 送風機 : 22.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.063kw	(1)	1階学科事務室	(別途工事)
EHP-6-2	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW 送風機 : 15.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.042kw	(1)	1階第1教員研究室	(別途工事)
EHP-6-3	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 7.1kW 暖房能力 : 8.0kW 送風機 : 22.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.063kw	(1)	1階第1学習スペース	(別途工事)
EHP-6-4	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW 送風機 : 15.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.042kw	(1)	1階第2教員研究室	(別途工事)
EHP-6-5	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 7.1kW 暖房能力 : 8.0kW 送風機 : 22.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.063kw	(1)	1階第2学習スペース	(別途工事)
EHP-6-6	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW 送風機 : 15.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.042kw	(1)	1階第3教員研究室	(別途工事)
EHP-6-7	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 7.1kW 暖房能力 : 8.0kW 送風機 : 22.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.063kw	(1)	1階第3学習スペース	(別途工事)
EHP-7	空冷ヒートポンプエアコン 室外機	形式 : ビル用マルチタイプ 新冷媒対応 冷房能力 : 40.0kW 暖房能力 : 45.0kW 圧縮機 : (4.1+4.4) KW 送風機 : 223 m³/min 0.26×2 kw 付属品 : 防振架台	3φ200V 12.5kw	(1)	R階	(別途工事)
EHP-7-1	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW 送風機 : 15.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.042kw	(1)	2階第4教員研究室	(別途工事)
EHP-7-2	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 8.0kW 暖房能力 : 9.0kW 送風機 : 23.5 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.065kw	(1)	2階第4学習スペース	(別途工事)
EHP-7-3	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW 送風機 : 15.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.042kw	(1)	2階第5教員研究室	(別途工事)
EHP-7-4	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 7.1kW 暖房能力 : 8.0kW 送風機 : 22.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.063kw	(1)	2階第5学習スペース	(別途工事)
EHP-7-5	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW 送風機 : 15.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.042kw	(1)	2階第6教員研究室	(別途工事)

※ 空調能力は、JIS条件とする
 ※ 電気容量は参考とし、消費電力とする
 ※ 室内機電源は、電気ボックス内接続とする
 ※ ガス容量は参考値とする
 ※ 機器仕様は、文部科学省仕様とする



名古屋市中区栄3丁目2-5
 電話052-930-0403 (直)

管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

監修 製図

鈴鹿工業高等専門学校				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員

仙台高等専門学校			
施設課長	課長補佐	係長	係員

設計業務名	
鈴鹿工業高等専門学校改修設備設計業務	
工事名称	
鈴鹿工業高等専門学校改修機械設備工事	

図面名称	
空調設備 機器表 (2)	

縮尺	
N S	

日付	
平成25年3月	
図面番号	
M-05	
通し番号	
No. 8	

記号	名称	仕様	電源	台数	設置場所	備考
EHP-7-6	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 8.0kW 暖房能力 : 9.0kW 送風機 : 23.5 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.065kw	(1)	2階第6学習スペース	(別途工事)
EHP-8	空冷ヒートポンプエアコン 室外機	形式 : ビル用マルチタイプ 新冷媒対応 冷房能力 : 56.0kW 暖房能力 : 63.0kW 圧縮機 : 5.0+7.4 KW 送風機 : 261 m³/min 0.51×2 KW 付属品 : 防振架台	3φ200V 19.2kw	(1)	R階	(別途工事)
EHP-8-1	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW 送風機 : 15.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.042kw	(1)	3階暗室	(別途工事)
EHP-8-2	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW 送風機 : 15.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.042kw	(1)	3階第7教員研究室	(別途工事)
EHP-8-3	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 8.0kW 暖房能力 : 9.0kW 送風機 : 23.5 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.065kw	(1)	3階第7学習スペース	(別途工事)
EHP-8-4	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW 送風機 : 15.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.042kw	(1)	3階第8教員研究室	(別途工事)
EHP-8-5	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 8.0kW 暖房能力 : 9.0kW 送風機 : 23.5 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.065kw	(1)	3階第8学習スペース	(別途工事)
EHP-8-6	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW 送風機 : 15.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.042kw	(1)	3階第9教員研究室	(別途工事)
EHP-8-7	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 8.0kW 暖房能力 : 9.0kW 送風機 : 23.5 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.065kw	(1)	3階第9学習スペース	(別途工事)
EHP-8-8	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW 送風機 : 15.0 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.042kw	(1)	3階第10教員研究室	(別途工事)
EHP-8-9	空冷ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 8.0kW 暖房能力 : 9.0kW 送風機 : 23.5 m³/min (0.056kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.065kw	(1)	3階第10学習スペース	(別途工事)
GHP-1	ガスエンジン ヒートポンプエアコン 室外機	形式 : ビル用マルチタイプ 連結設置タイプ 新冷媒対応 冷房能力 : 45.0kW+45.0kW 暖房能力 : 50.0kW+50.0kW ガス消費量 : 31.0+31.0(冷)/32.7+32.7(暖) KW 送風機 : 346+346 m³/min (0.35×1+0.6×1kw) 付属品 : 防振架台	3φ200V 1.06+1.06kw	(1)	R階	(別途工事)
GHP-1-1	ガスエンジン ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 5.6kW 暖房能力 : 6.3kW 送風機 : 15.5 m³/min (0.048kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.048kw	(4)	1階第1共通実験室	(別途工事) リモコンスイッチは1個のみ
GHP-1-2	ガスエンジン ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW 送風機 : 14.5 m³/min (0.048kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.041kw	(2)	1階セミナー室	(別途工事) リモコンスイッチは1個のみ
GHP-1-3	ガスエンジン ヒートポンプエアコン 室内機	形式 : 天カセット形(4方向) 電動昇降パネル 冷房能力 : 7.1kW 暖房能力 : 8.0kW 送風機 : 22.0 m³/min (0.048kw) 付属品 : リモコンスイッチ ドレンアップメカ	1φ200V 0.08kw	(8)	2階サイエンス工房	(別途工事) リモコンスイッチは2個

機器表 (3) 改修

記号	名称	仕様	電源	台数	設置場所	備考
AEX-1-1	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 380 m³/H × 60 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.195kw	2	1階第1共通実験室	24時間換気機能付 リモコンスイッチは1個のみ
AEX-1-2	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 210 m³/H × 110 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.144kw	2	1階セミナー室	24時間換気機能付 リモコンスイッチは1個のみ
AEX-1-3	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 100φ × 120 m³/H × 110 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ100φ×2	1φ100V 0.08kw	1	1階学科事務室	24時間換気機能付
AEX-1-4	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 200φ × 450 m³/H × 150 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ200φ×2	1φ100V 0.249kw	1	1階第1実験室A	24時間換気機能付
AEX-1-5	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 270 m³/H × 160 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.195kw	1	1階第1実験室B	24時間換気機能付
AEX-1-6	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 100φ × 120 m³/H × 110 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ100φ×2	1φ100V 0.08kw	1	1階第1教員研究室	24時間換気機能付
AEX-1-7	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 180 m³/H × 140 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.144kw	1	1階第1学習スペース	24時間換気機能付
AEX-1-8	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 200φ × 450 m³/H × 150 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ200φ×2	1φ100V 0.249kw	1	1階第2実験室A	24時間換気機能付
AEX-1-9	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 270 m³/H × 160 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.195kw	1	1階第2実験室B	24時間換気機能付
AEX-1-10	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 100φ × 120 m³/H × 110 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ100φ×2	1φ100V 0.08kw	1	1階第2教員研究室	24時間換気機能付
AEX-1-11	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 180 m³/H × 140 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.144kw	1	1階第2学習スペース	24時間換気機能付
AEX-1-12	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 200φ × 450 m³/H × 150 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ200φ×2	1φ100V 0.249kw	1	1階第3実験室A	24時間換気機能付
AEX-1-13	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 270 m³/H × 160 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.195kw	1	1階第3実験室B	24時間換気機能付
AEX-1-14	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 100φ × 120 m³/H × 110 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ100φ×2	1φ100V 0.08kw	1	1階第3教員研究室	24時間換気機能付
AEX-1-15	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 180 m³/H × 140 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.144kw	1	1階第3学習スペース	24時間換気機能付
AEX-2-1	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 200φ × 520 m³/H × 70 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ200φ×2	1φ100V 0.249kw	4	2階サイエンス工房	24時間換気機能付 リモコンスイッチは1個のみ
AEX-2-2	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 200φ × 450 m³/H × 150 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ200φ×2	1φ100V 0.249kw	1	2階第4実験室A	24時間換気機能付
AEX-2-3	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 270 m³/H × 160 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.195kw	1	2階第4実験室B	24時間換気機能付

※ ベンドキャップはSUS製深型(防虫網付フード)水切り付きとする
 ※ 電気容量は参考とし、消費電力とする
 ※ 機器仕様は、文部科学省仕様とする

記号	名称	仕様	電源	台数	設置場所	備考
AEX-2-4	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 100φ × 120 m³/H × 110 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ100φ×2	1φ100V 0.08kw	1	2階第4教員研究室	24時間換気機能付
AEX-2-5	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 180 m³/H × 140 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.144kw	1	2階第4学習スペース	24時間換気機能付
AEX-2-6	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 200φ × 450 m³/H × 150 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ200φ×2	1φ100V 0.249kw	1	2階第5実験室A	24時間換気機能付
AEX-2-7	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 270 m³/H × 160 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.195kw	1	2階第5実験室B	24時間換気機能付
AEX-2-8	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 100φ × 120 m³/H × 110 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ100φ×2	1φ100V 0.08kw	1	2階第5教員研究室	24時間換気機能付
AEX-2-9	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 180 m³/H × 140 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.144kw	1	2階第5学習スペース	24時間換気機能付
AEX-2-10	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 200φ × 450 m³/H × 150 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ200φ×2	1φ100V 0.249kw	1	2階第6実験室A	24時間換気機能付
AEX-2-11	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 270 m³/H × 160 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.195kw	1	2階第6実験室B	24時間換気機能付
AEX-2-12	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 100φ × 120 m³/H × 110 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ100φ×2	1φ100V 0.08kw	1	2階第6教員研究室	24時間換気機能付
AEX-2-13	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 180 m³/H × 140 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.144kw	1	2階第6学習スペース	24時間換気機能付
AEX-3-1	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 220 m³/H × 100 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.144kw	1	3階暗室	24時間換気機能付
AEX-3-2	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 200φ × 450 m³/H × 150 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ200φ×2	1φ100V 0.249kw	1	3階第2共通実験室	24時間換気機能付
AEX-3-3	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 200φ × 450 m³/H × 150 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ200φ×2	1φ100V 0.249kw	1	3階第7実験室A	24時間換気機能付
AEX-3-4	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 270 m³/H × 160 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.195kw	1	3階第7実験室B	24時間換気機能付
AEX-3-5	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 100φ × 120 m³/H × 110 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ100φ×2	1φ100V 0.08kw	1	3階第7教員研究室	24時間換気機能付
AEX-3-6	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 180 m³/H × 140 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、バンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.144kw	1	3階第7学習スペース	24時間換気機能付

機器表 (4) 改修

記号	名称	仕様	電源	台数	設置場所	備考
AEX-3-7	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 200φ × 450 m ³ /H × 150 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、ベンドキャップ200φ×2	1φ100V 0.249kw	1	3階第8実験室A	2.4時間換気機能付
AEX-3-8	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 270 m ³ /H × 160 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、ベンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.195kw	1	3階第8実験室B	2.4時間換気機能付
AEX-3-9	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 100φ × 120 m ³ /H × 110 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、ベンドキャップ100φ×2	1φ100V 0.08kw	1	3階第8教員研究室	2.4時間換気機能付
AEX-3-10	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 180 m ³ /H × 140 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、ベンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.144kw	1	3階第8学習スペース	2.4時間換気機能付
AEX-3-11	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 200φ × 450 m ³ /H × 150 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、ベンドキャップ200φ×2	1φ100V 0.249kw	1	3階第9実験室A	2.4時間換気機能付
AEX-3-12	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 270 m ³ /H × 160 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、ベンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.195kw	1	3階第9実験室B	2.4時間換気機能付
AEX-3-13	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 100φ × 120 m ³ /H × 110 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、ベンドキャップ100φ×2	1φ100V 0.08kw	1	3階第9教員研究室	2.4時間換気機能付
AEX-3-14	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 180 m ³ /H × 140 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、ベンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.144kw	1	3階第9学習スペース	2.4時間換気機能付
AEX-3-15	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 200φ × 450 m ³ /H × 150 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、ベンドキャップ200φ×2	1φ100V 0.249kw	1	3階第10実験室A	2.4時間換気機能付
AEX-3-16	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 270 m ³ /H × 160 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、ベンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.195kw	1	3階第10実験室B	2.4時間換気機能付
AEX-3-17	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 100φ × 120 m ³ /H × 110 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、ベンドキャップ100φ×2	1φ100V 0.08kw	1	3階第10教員研究室	2.4時間換気機能付
AEX-3-18	空調換気扇	形式 : 天井カセット形 給排気量 : 150φ × 180 m ³ /H × 140 Pa 付属品 : リモコンスイッチ、ベンドキャップ150φ×2	1φ100V 0.144kw	1	3階第10学習スペース	2.4時間換気機能付
DRFK-1	ドラフトチャンバー	排気量 : 1,140 m ³ /H	3φ200V 0.75kw	1	2階サイエンス工房	撤去後再利用
DRFK-2	ドラフトチャンバー	排気量 : 1,140 m ³ /H	3φ200V 0.75kw	1	2階サイエンス工房	撤去後再利用
DRF-21	ドラフトチャンバー用排風機	形式 : 片吸込シロッコファン (床置形) 樹脂製 # 1 1/2 × 1,140 m ³ /H × 500 Pa 屋外仕様、スプリング防振	3φ200V 0.75kw	1	R階	OFD-21と連動運転 (電気工事)
DRF-22	ドラフトチャンバー用排風機	形式 : 片吸込シロッコファン (床置形) 樹脂製 # 1 1/2 × 1,140 m ³ /H × 500 Pa 屋外仕様、スプリング防振	3φ200V 0.75kw	1	R階	OFD-22と連動運転 (電気工事)
OFD-21	送風機	形式 : ストレートシロッコファン 消音形 給排気量 : 200φ × 1,140 m ³ /H × 160 Pa 付属品 : ベンドキャップ200φ コントロールスイッチ	1φ100V 0.244kw	1	R階	DRF-21と連動運転 (電気工事)
OFD-22	送風機	形式 : ストレートシロッコファン 消音形 給排気量 : 200φ × 1,140 m ³ /H × 160 Pa 付属品 : ベンドキャップ200φ コントロールスイッチ	1φ100V 0.244kw	1	R階	DRF-22と連動運転 (電気工事)

※ ベンドキャップはSUS製深型(防虫網付フード)水切り付きとする
 ※ 電気容量は参考とし、消費電力とする
 ※ 機器仕様は、文部科学省仕様とする

記号	名称	仕様	電源	台数	設置場所	備考
V-3-1	排風機	形式 : 天井扇 (低騒音形) 給排気量 : 150φ × 170 m ³ /H × 80 Pa 付属品 : ベンドキャップ150φ コントロールスイッチ	1φ100V 0.0285kw	1	3階資料保管庫	
V-R-1	排風機	形式 : 天井扇 (低騒音形) 給排気量 : 150φ × 540 m ³ /H × 80 Pa 付属品 : ベンドキャップ150φ コントロールスイッチ	1φ100V 0.09kw	1	R階倉庫	



名古屋市中区葵3丁目2-2-5
電話052-930-0403 (直)

事務所登録 (い-20) 第11875号

管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

監修 製図

鈴鹿工業高等専門学校

事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員

仙台商等専門学校

施設課長 課長補佐 係長 係員

設計業務名

鈴鹿工業高等専門学校工学科棟改修設備設計業務

工事名称

鈴鹿工業高等専門学校工学科棟改修機械設備工事

図面名称

空調設備 機器表 (4)

縮尺

N.S

日付

平成25年3月

図面番号

M-07

通し番号

No. 10

撤去機器表 撤去

記号	名称	仕様	電源	台数	設置場所	備考
ACP-1-1	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		(2)	1階材料第1実験室	別途保管、撤去も別途 (配管共)
	ルームエアコン	冷房能力 : 5.0kW 暖房能力 : 6.3kW				
ACP-2-1	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		1	2階第10教員研究室	
	ルームエアコン	冷房能力 : 6.3kW 暖房能力 : 8.0kW				
ACP-2-2	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		2	2階材料化学第1実験室	
	ルームエアコン	冷房能力 : 6.3kW 暖房能力 : 8.0kW				
ACP-2-3	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		1	2階材料化学第2実験室	
	ルームエアコン	冷房能力 : 6.3kW 暖房能力 : 8.0kW				
ACP-2-4	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		(1)	2階第9教員研究室	別途保管、撤去も別途 (配管共)
	ルームエアコン	冷房能力 : 3.6kW 暖房能力 : 4.2kW				
ACP-2-5	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		1	2階材料評価実験室	
	ルームエアコン	冷房能力 : 6.3kW 暖房能力 : 8.0kW				
ACP-2-6	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		(1)	2階第8教員研究室	別途保管、撤去も別途 (配管共)
	ルームエアコン	冷房能力 : 4.0kW 暖房能力 : 5.3kW				
ACP-2-7	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		1	2階無機機能材料実験室	
	ルームエアコン	冷房能力 : 4.0kW 暖房能力 : 5.3kW				
ACP-3-1	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		1	3階材料工学科事務室	
	ルームエアコン	冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.9kW				
ACP-3-2	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		(1)	3階材料工学科事務室	別途保管、撤去も別途 (配管共)
	ルームエアコン	冷房能力 : 5.0kW 暖房能力 : 6.3kW				
ACP-3-3	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		(1)	3階第7教員研究室	別途保管、撤去も別途 (配管共)
	ルームエアコン	冷房能力 : 4.0kW 暖房能力 : 5.3kW				
ACP-3-4	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		(1)	3階第6教員研究室	別途保管、撤去も別途 (配管共)
	ルームエアコン	冷房能力 : 4.0kW 暖房能力 : 5.3kW				
ACP-3-5	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		(1)	3階第5教員研究室	別途保管、撤去も別途 (配管共)
	ルームエアコン	冷房能力 : 4.0kW 暖房能力 : 5.3kW				
ACP-3-6	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		(1)	3階第4教員研究室	別途保管、撤去も別途 (配管共)
	ルームエアコン	冷房能力 : 4.0kW 暖房能力 : 5.3kW				
ACP-3-7	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		1	3階第3教員研究室	
	ルームエアコン	冷房能力 : 4.0kW 暖房能力 : 5.3kW				
ACP-3-8	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		1	3階第2教員研究室	
	ルームエアコン	冷房能力 : 6.3kW 暖房能力 : 8.0kW				
ACP-3-9	空冷ヒートポンプ	形式 : 壁掛形		(1)	3階第1教員研究室	別途保管、撤去も別途 (配管共)
	ルームエアコン	冷房能力 : 4.0kW 暖房能力 : 8.0kW				

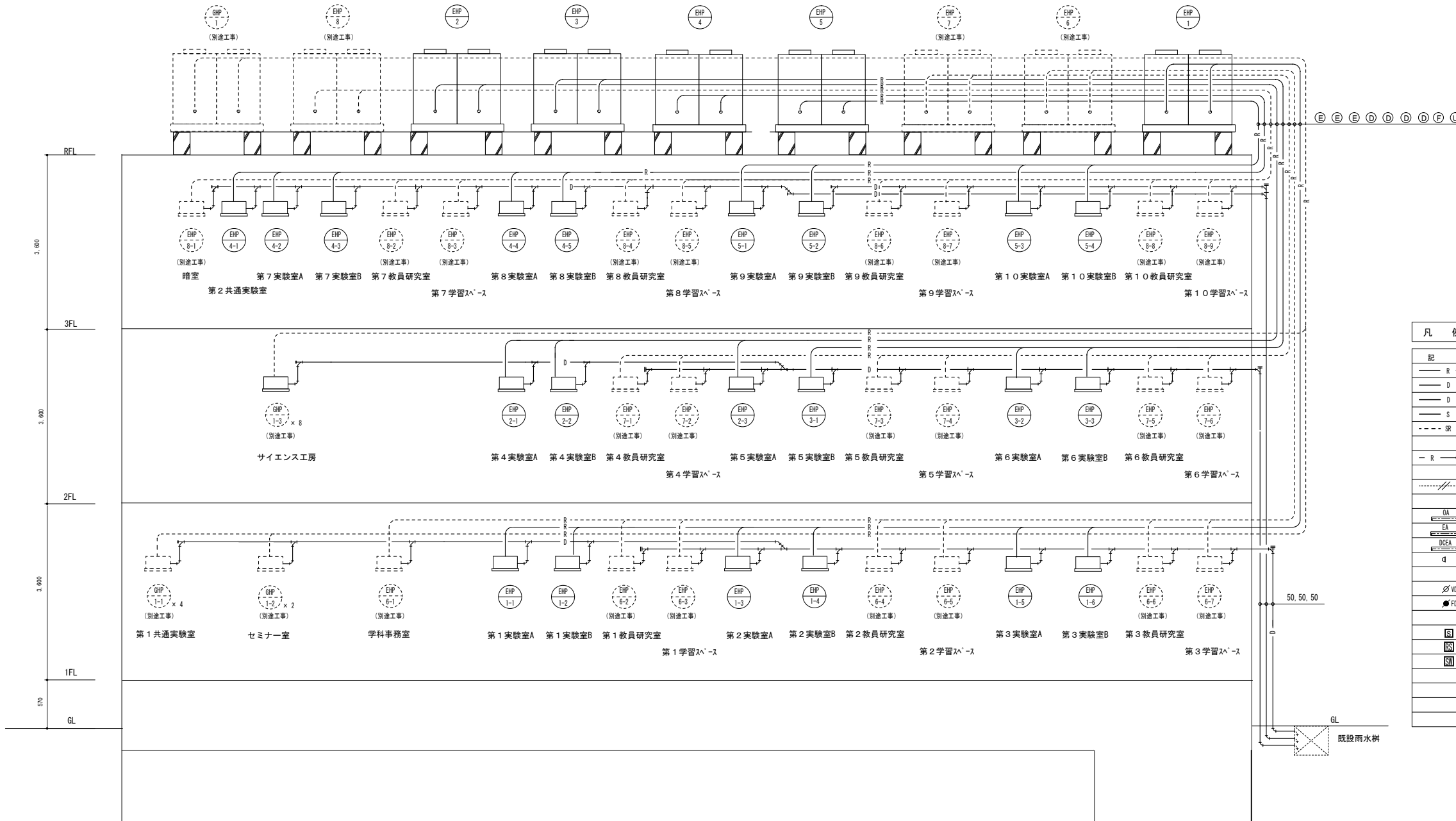
記号	名称	仕様	電源	台数	設置場所	備考
	コンベクター	形式 : 床置形(F) エレメント1.5m未満		21	1・2・3階各室	
		エレメント1.5m以上		16	1・2・3階各室	
FK-1	換気扇			25	1・2・3階各室	
DK-1	ドラフトチャンバー用ファン	形式 : 床置形 1,740 m³/h		1	R階	
DK-2	ドラフトチャンバー用ファン	形式 : 床置形 1,140 m³/h		1	R階	
DK-3	ドラフトチャンバー用ファン	形式 : 床置形 2,760 m³/h		1	R階	
DK-4	ドラフトチャンバー用ファン	形式 : 床置形 1,020 m³/h		1	R階	
DK-5	ドラフトチャンバー用ファン	形式 : 床置形 1,020 m³/h		1	R階	
DK-6	ドラフトチャンバー用ファン	形式 : 床置形 2,760 m³/h		1	R階	
DK-7	ドラフトチャンバー用ファン	形式 : 床置形 1,140 m³/h		1	R階	
DRFK-1	ドラフトチャンバー			1	1階材料第1実験室	撤去後再利用
DRFK-2	ドラフトチャンバー			1	1階材料第2実験室	撤去後再利用
DRFK-3	ドラフトチャンバー			1	2階無機機能材料実験室	
DRFK-4	ドラフトチャンバー			1	2階無機機能材料実験室	

凡例 撤去

記号	名称	備考
— R —	冷媒配管	冷媒用被覆断熱銅管 JBMA T 202
— D —	ドレン配管	配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452
— S —	蒸気管(低圧)	配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452
--- SR ---	蒸気管(低圧)	配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452
—	スパイラルダクト	
—	バンドキャップ	

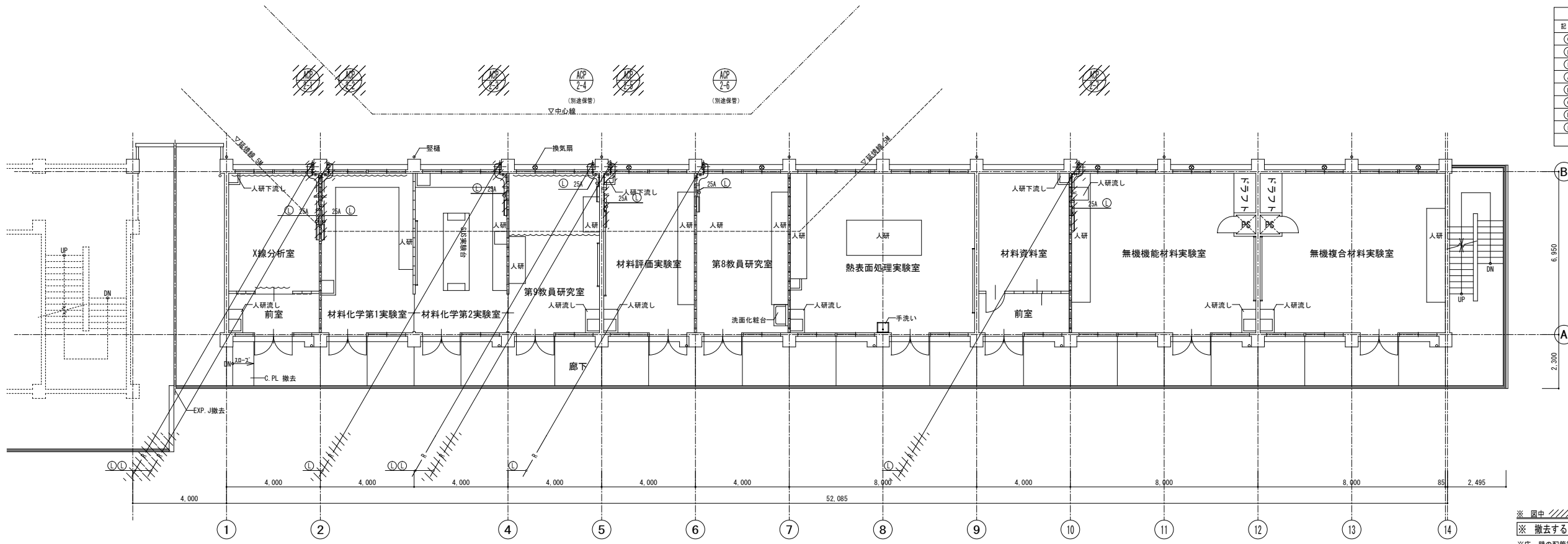
冷媒管及び番号 (改修サイズ)			
記号	管径	ガス種	番号
A	9.5φ	15.9φ	EM-CRE1 25°-20
B	9.5φ	19.1φ	EM-CRE1 25°-20
C	9.5φ	22.2φ	EM-CRE1 25°-20
D	12.7φ	28.6φ	EM-CRE1 25°-20
E	15.9φ	28.6φ	EM-CRE1 25°-20
F	19.1φ	31.8φ	EM-CRE1 25°-20
G	19.1φ	38.1φ	EM-CRE1 25°-20
H	9.5φ	22.2φ	EM-CRE1 25°-20
I	12.7φ	25.4φ	EM-CRE1 25°-20
J	12.7φ	28.6φ	EM-CRE1 25°-20
K	15.9φ	28.6φ	EM-CRE1 25°-20
L	19.1φ	31.8φ	EM-CRE1 25°-20
M	19.1φ	31.8φ	EM-CRE1 25°-20
N	19.1φ	38.1φ	EM-CRE1 25°-20
			リモコン配線

冷媒管のサイズは参考とする
 ※別途工事の機器に係る冷媒配管工事も別途工事とする

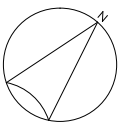


凡例	改修	備考
R	冷媒配管	冷媒用被覆断熱銅管
D	ドレン配管 (屋内)	結露防止層付硬質塩化ビニル管 (ACVP)
D	ドレン配管 (ピット、屋外、土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)
S	蒸気管 (低圧往)	配管用炭素鋼管 (黒) JIS G 3452
SR	蒸気管 (低圧還)	配管用炭素鋼管 (黒) JIS G 3452
R	防火壁貫通処理	ロックウールによる (前後1mずつ)
	リモコン配線	
OA	外気ダクト	
EA	排気ダクト	
BUCA	ドラフトチャンパー排気	
d	バンドキャップ	
∅V0	風量調整ダンパ	
FD	防火ダンパ	
S	空調機リモコンSW	
RS	全熱交換器リモコンSW	
SM	送排風機スイッチ	

空調系統図

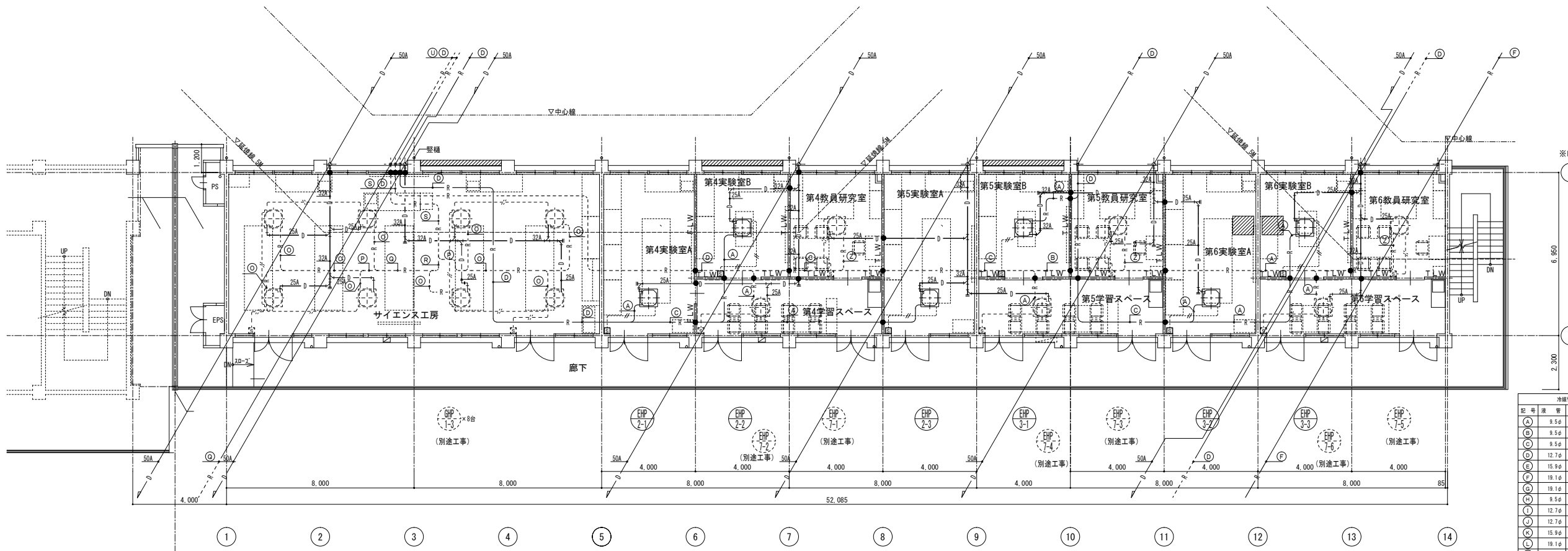


記号	径	ガス管	信号線
ⓐ	12.7φ	28.58φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓑ	19.05φ	38.1φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓒ	9.52φ	15.88φ	EM-GEE2 ³ -3C
ⓓ	9.52φ	15.88φ	EM-GEE1.25 ² -2C×2
ⓔ	9.52φ	19.05φ	"
ⓕ	12.7φ	28.58φ	"
ⓖ	15.88φ	31.75φ	EM-GEE1.25 ² -2C×2
ⓗ	6.35φ	12.7φ	EM-GEE2 ³ -3C



※ 図中 // は、既設配管撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設配管をよく確認すること。
 ※ 床・壁の配管等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。

改修前 2階平面図 1/100



記号	径	ガス管	信号線	記号	径	ガス管	信号線
ⓐ	9.5φ	15.8φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓐ	9.5φ	15.8φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓑ	9.5φ	19.1φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓑ	9.5φ	19.1φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓒ	9.5φ	22.2φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓒ	9.5φ	22.2φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓓ	12.7φ	28.6φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓓ	12.7φ	28.6φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓔ	15.9φ	28.6φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓔ	15.9φ	28.6φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓕ	19.1φ	31.8φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓕ	19.1φ	31.8φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓖ	19.1φ	38.1φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓖ	19.1φ	38.1φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓗ	9.5φ	22.2φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓗ	15.9φ	28.6φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓘ	12.7φ	25.4φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓘ	19.1φ	31.8φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓙ	12.7φ	28.6φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓙ	19.1φ	38.1φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓚ	15.9φ	28.6φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓚ	19.1φ	38.1φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓛ	19.1φ	31.8φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓛ	6.4φ	12.7φ	EM-GEE1.25 ² -2C
ⓜ	19.1φ	31.8φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓜ			リモコン配線
ⓝ	19.1φ	38.1φ	EM-GEE1.25 ² -2C	ⓝ			EM-GEE1.25 ² -2C

● 防火区画貫通処理部を示す
 □ 空調リモコンを示す (H-1300)
 冷媒管のサイズは参考とする
 ※ 別途工事の機器に係る冷媒配管・リモコン配線・防火区画貫通処理工事も別途工事とする

改修後 2階平面図 1/100

あい設計
 事務所登録 (イ-20) 第11875号
 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 西田 篤史

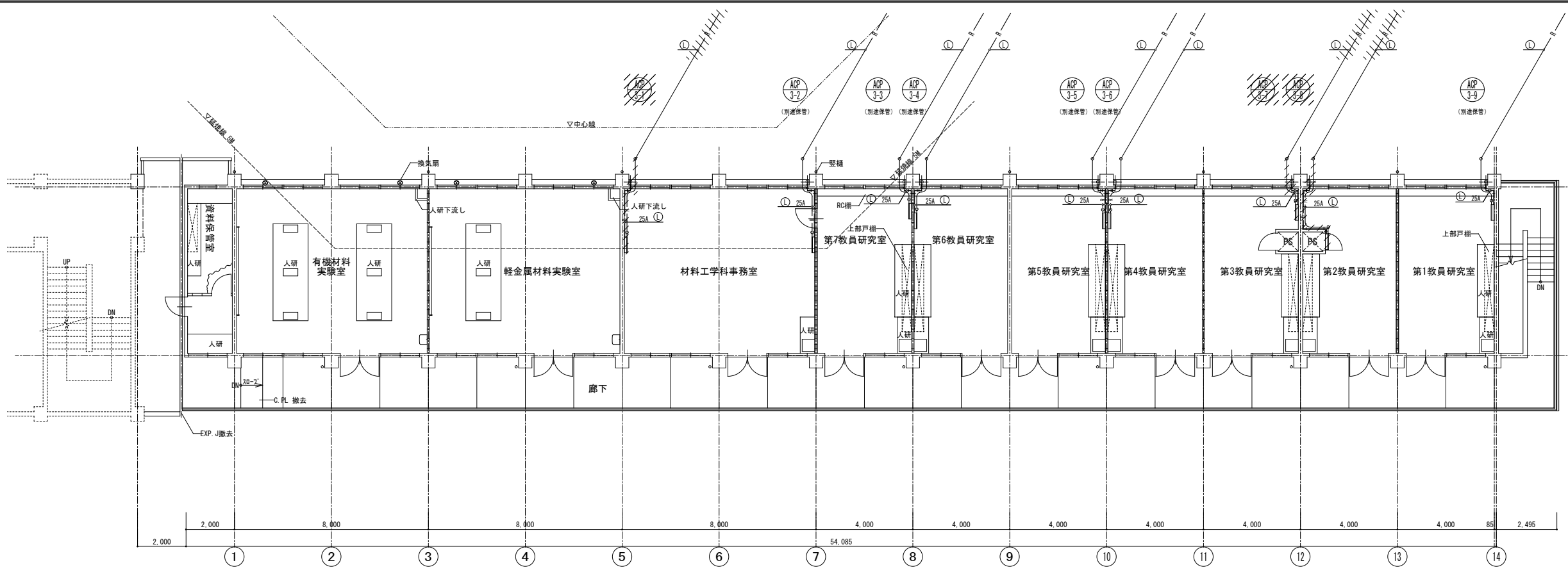
名古屋市中区東3丁目2-5
 電話052-930-0403 (直)

鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長

設計業務名
 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務
 工事名称
 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修機械設備工事

図面名称
 空調設備(配管) 2階平面図
 縮尺
 1/100

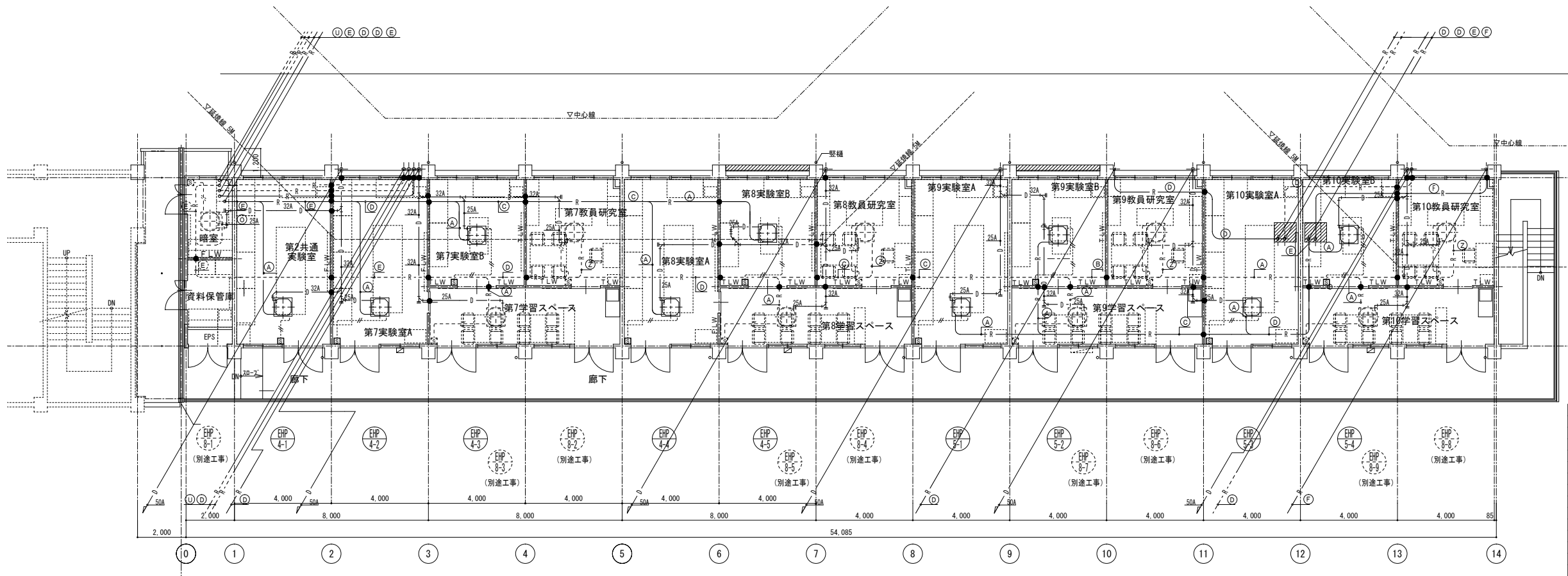
日付
 平成25年3月
 図面番号
 M-11
 通し番号
 No. 14



記号	液管	ガス管	信号線
①	12.7φ	28.5φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
②	19.05φ	38.1φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
③	9.52φ	15.88φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C×2
④	9.52φ	15.88φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C×2
⑤	9.52φ	19.05φ	"
⑥	12.7φ	28.5φ	"
⑦	15.88φ	31.75φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C×2
⑧	6.35φ	12.7φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C

改修前 3階平面図 1/100

※ 図中 // は、既設配管撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設配管をよく確認すること。
 ※ 床・壁の配管等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。

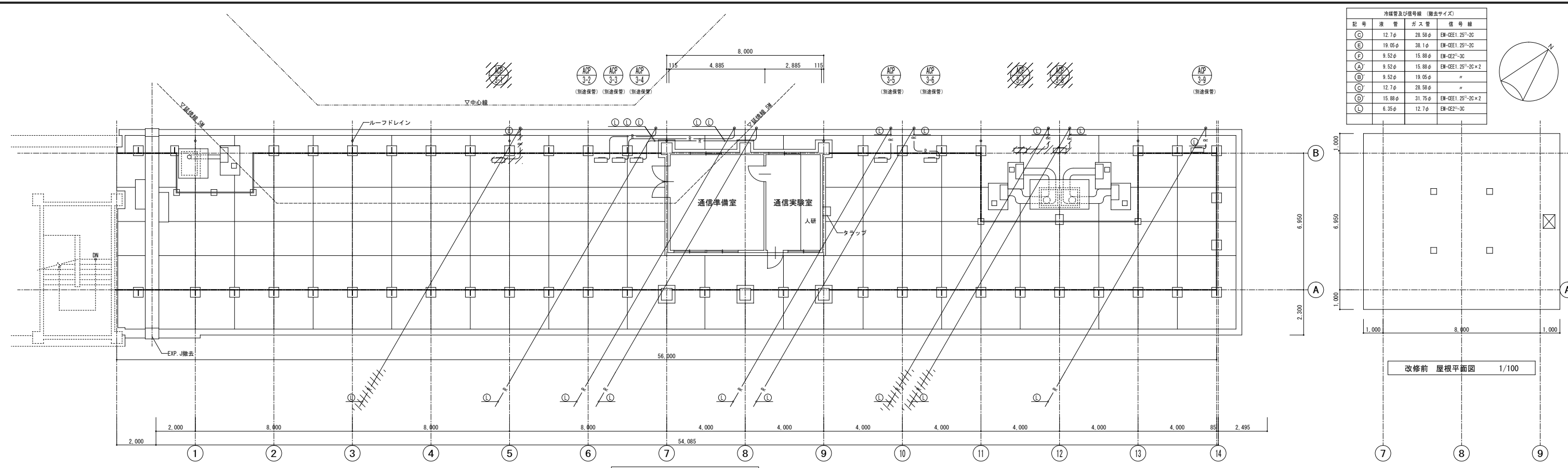


記号	液管	ガス管	信号線	記号	液管	ガス管	信号線
①	9.5φ	15.9φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	⑩	9.5φ	15.9φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
②	9.5φ	19.1φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	⑪	9.5φ	19.1φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
③	9.5φ	22.2φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	⑫	9.5φ	22.2φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
④	12.7φ	28.6φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	⑬	12.7φ	28.6φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
⑤	15.9φ	28.6φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	⑭	15.9φ	28.6φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
⑥	19.1φ	31.8φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	⑮	19.1φ	31.8φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
⑦	19.1φ	31.8φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	⑯	19.1φ	31.8φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
⑧	9.5φ	22.2φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	⑰	15.9φ	28.6φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
⑨	12.7φ	28.6φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	⑱	19.1φ	31.8φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
⑩	15.9φ	28.6φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	⑲	19.1φ	31.8φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
⑪	19.1φ	31.8φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	⑳	19.1φ	31.8φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
⑫	19.1φ	31.8φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	㉑	6.4φ	12.7φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
⑬	19.1φ	31.8φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	㉒	6.4φ	12.7φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C
⑭	19.1φ	31.8φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	㉓	リモコン配線		EM-CDE1 25 ⁺ -2C
⑮	19.1φ	31.8φ	EM-CDE1 25 ⁺ -2C	㉔	リモコン配線		EM-CDE1 25 ⁺ -2C

改修後 3階平面図 1/100

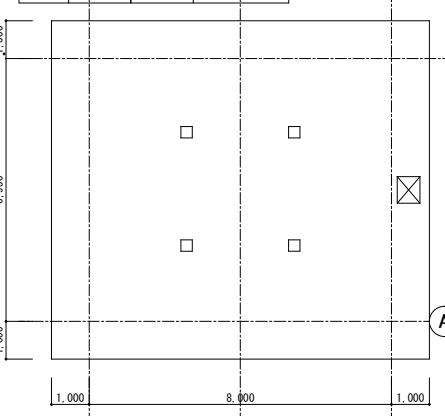
※日通側員通廊は、全てアルミパネル貫通
 ●防火区画貫通処理部を示す
 ◎空調リモコンを示す (H=1300)
 冷媒管のサイズは参考とする
 ※別途工事の機器に係る冷媒配管・リモコン配線・防火区画貫通処理工事も別途工事とする

<p>事務所登録 (イ-20) 第11875号 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史</p>	名古屋市中区東3丁目2-5 電話052-930-0403 (直)		鈴鹿工業高等専門学校 事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員				仙台高等専門学校 施設課長 課長補佐 係長 係員				設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務	図面名称 空調設備(配管) 3階平面図	縮尺 1/100	日付 平成25年3月 図面番号 M-12 通し番号 No. 15
	鈴鹿工業高等専門学校 事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員		仙台高等専門学校 施設課長 課長補佐 係長 係員		設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修機械設備工事		図面名称 空調設備(配管) 3階平面図		縮尺 1/100		日付 平成25年3月 図面番号 M-12 通し番号 No. 15			



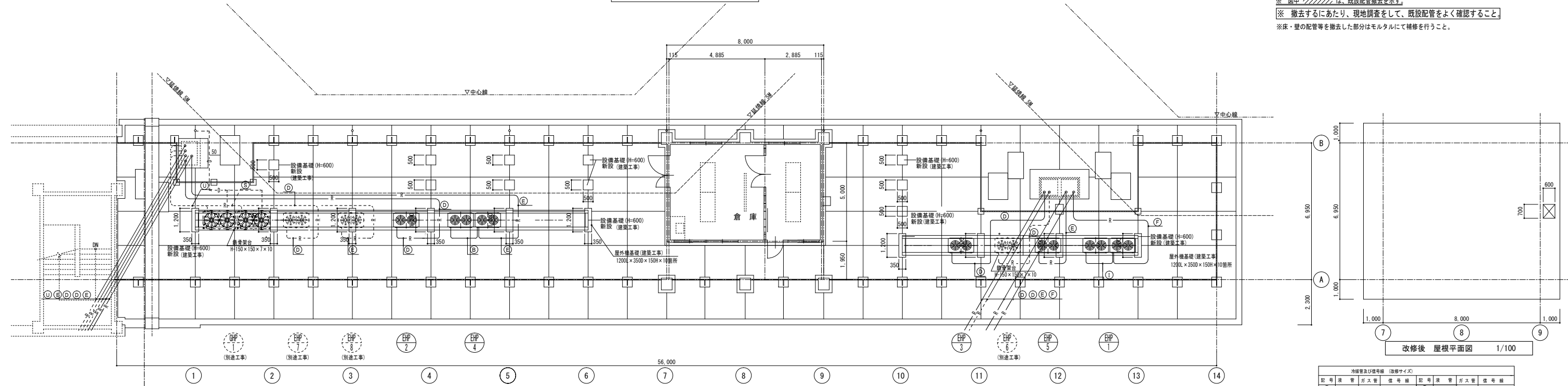
改修前 R階平面図 1/100

冷媒管及び番号線 (撤去サイズ)			
記号	冷 管	ガ ス 管	番 号 線
Ⓒ	12.7φ	28.5φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓔ	19.05φ	38.1φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓔ	9.52φ	15.88φ	EM-OEE2"-3C
Ⓔ	9.52φ	15.88φ	EM-OEE1.25"-2C×2
Ⓔ	9.52φ	19.05φ	"
Ⓒ	12.7φ	28.5φ	"
Ⓓ	15.88φ	31.75φ	EM-OEE1.25"-2C×2
Ⓕ	6.35φ	12.7φ	EM-OEE2"-3C

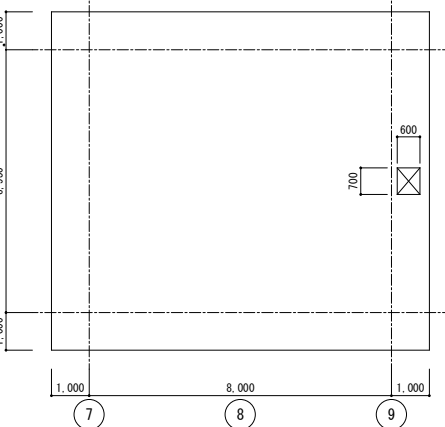


改修前 屋根平面図 1/100

※ 図中 // は、既設配管撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設配管をよく確認すること。
 ※ 床・壁の配管等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。



改修後 R階平面図 1/100



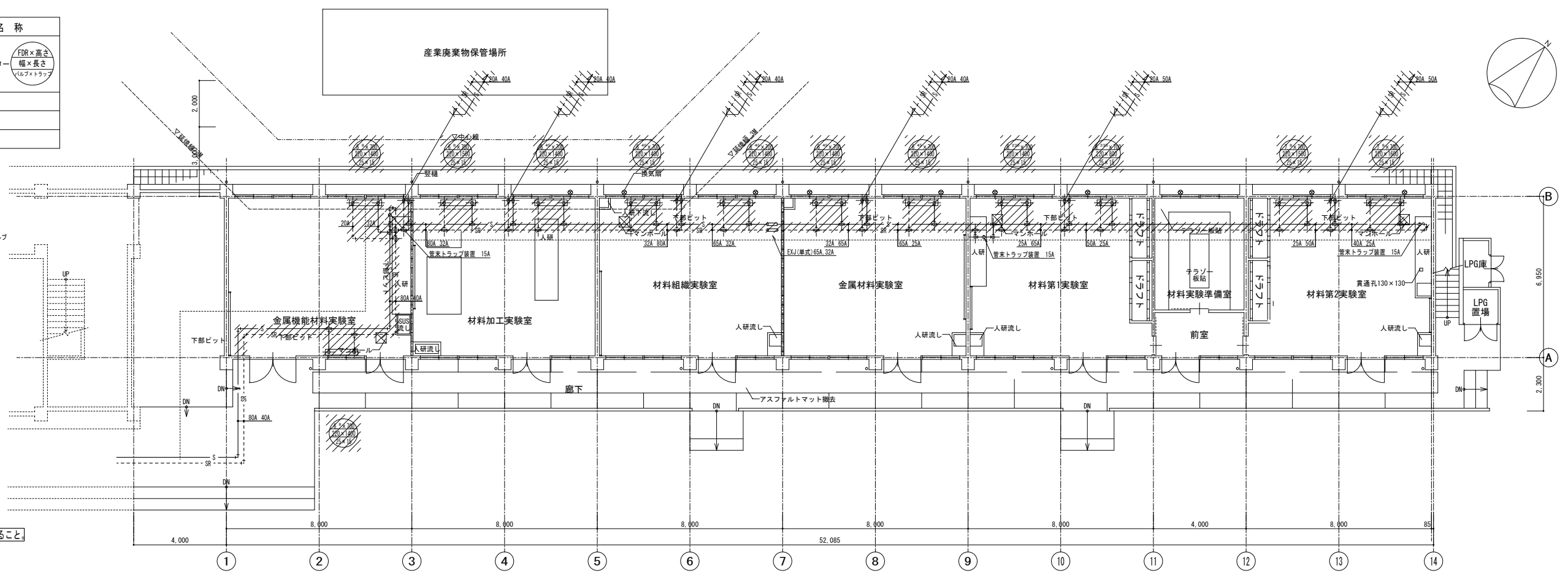
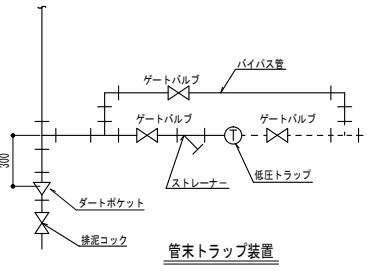
改修後 屋根平面図 1/100

冷媒管及び番号線 (改修サイズ)			
記号	冷 管	ガ ス 管	番 号 線
Ⓒ	9.5φ	15.9φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	9.5φ	19.1φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	9.5φ	22.2φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	12.7φ	28.6φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	15.9φ	28.6φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	19.1φ	31.8φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	19.1φ	38.1φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	9.5φ	22.2φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	12.7φ	25.4φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	12.7φ	28.6φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	15.9φ	28.6φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	19.1φ	31.8φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	19.1φ	31.8φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	19.1φ	31.8φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	19.1φ	38.1φ	EM-OEE1.25"-2C
Ⓒ	19.1φ	38.1φ	EM-OEE1.25"-2C

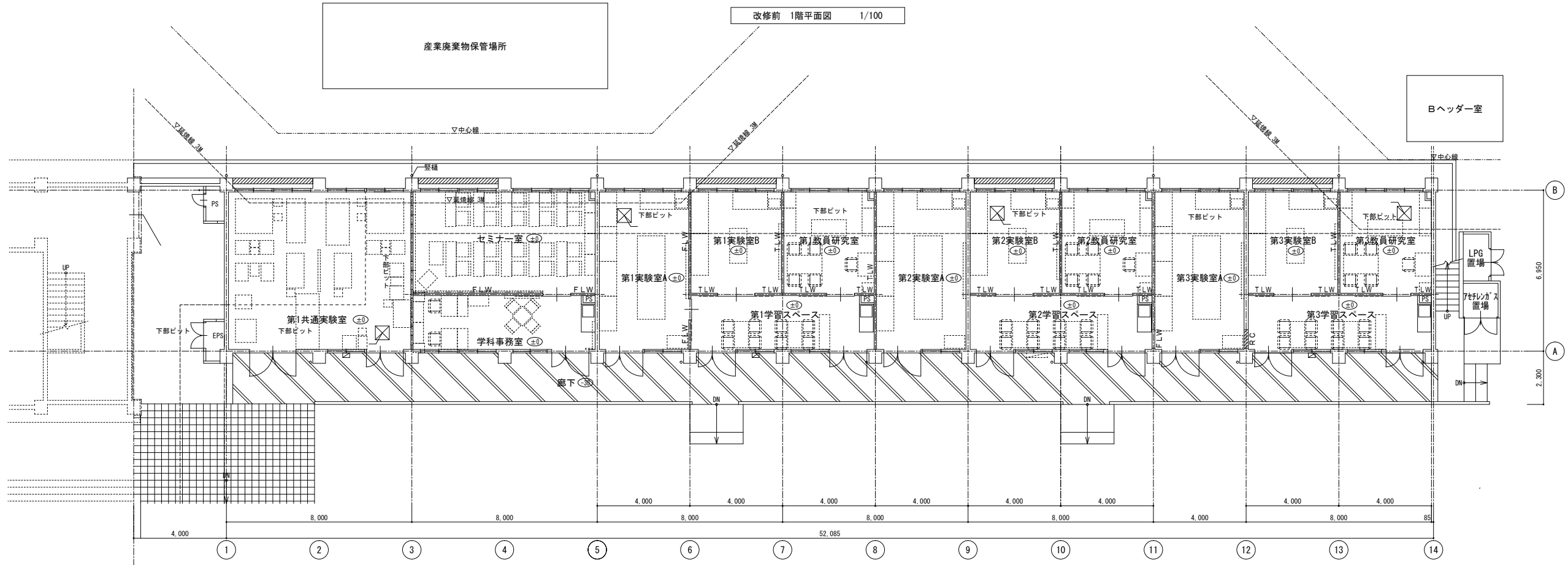
冷媒管のサイズは参考とする
 ※別途工事の機器に係る冷媒配管、ドレン配管工事 (屋上の屋外機用) も別途工事とする

凡例

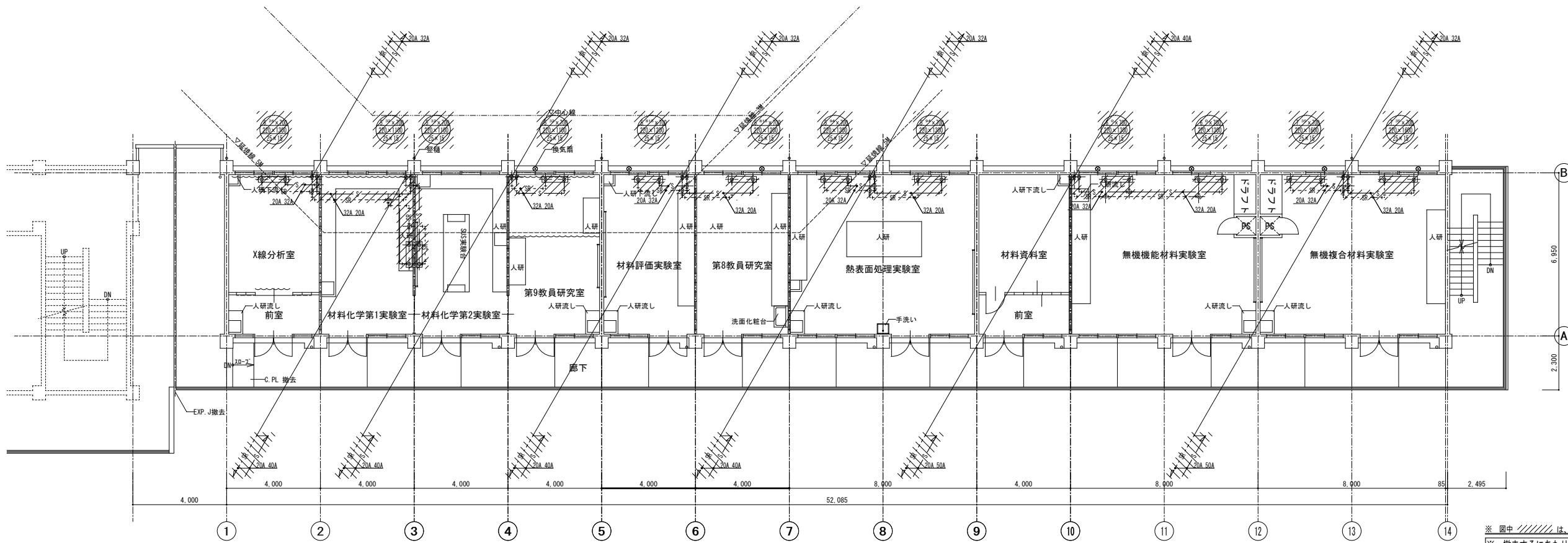
記号	名称	記号	名称
---	低圧蒸気管	○	コンベクター
---	同上凝縮水管	○	FDR×高さ 幅×長さ バルブ×トラップ
①---	低圧トラップ装置		
---	ベローズ型伸縮継手		



※ 図中 // は、既設配管撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設配管をよく確認すること。
 ※ 床・壁の配管等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。

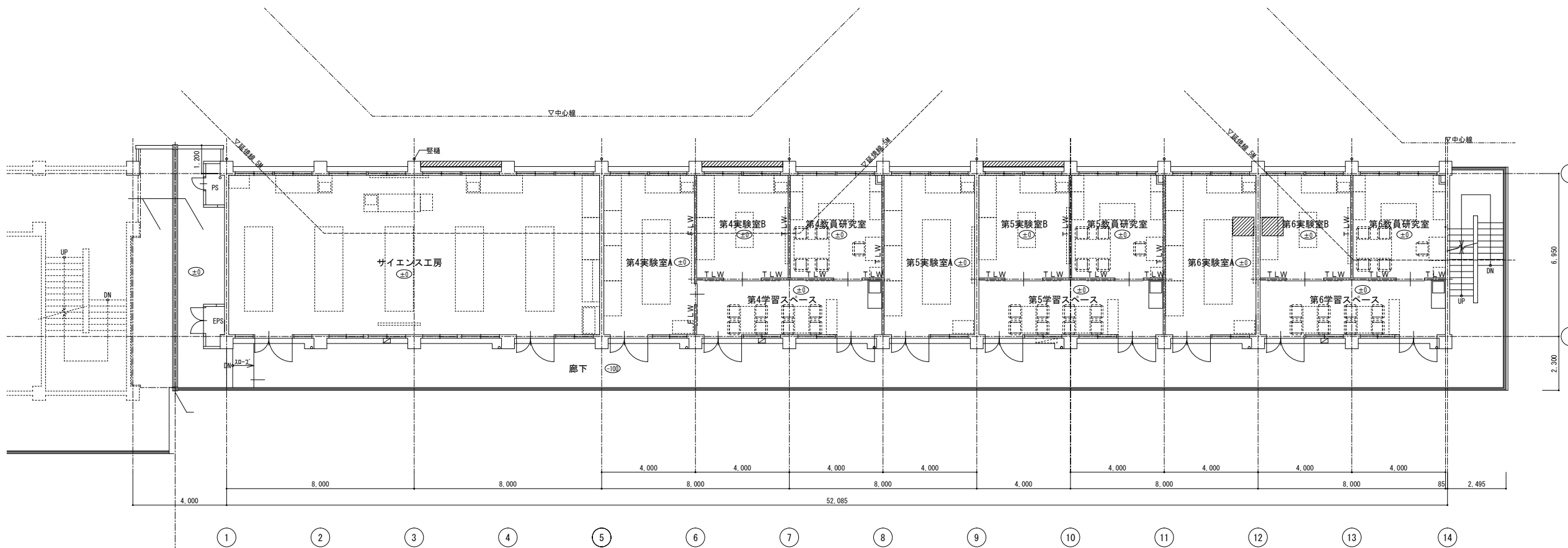


<p>名古屋市東区美3丁目22-5 電話052-930-0403 (直)</p> <p>事務所登録 (イ-20) 第11875号</p> <p>管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史</p>	<p>鈴鹿工業高等専門学校</p> <p>事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員 施設課長 課長補佐 係長 係員</p>		<p>仙台高等専門学校</p> <p>施設課長 課長補佐 係長 係員</p>		<p>設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務</p> <p>工事名称 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修機械設備工事</p>	<p>図面名称 空調設備(蒸気) 1階平面図</p>	<p>縮尺 1/100</p>	<p>日付 平成25年3月</p> <p>図面番号 M-14</p> <p>通し番号 No. 17</p>
	<p>監修 製図</p>							



改修前 2階平面図 1/100

※ 図中 // は、既設配管撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設配管をよく確認すること。
 ※ 床・壁の配管等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。



改修後 2階平面図 1/100



名古屋市中区栄3丁目22-5
 電話052-930-0403 (直)

事務所登録 (イ-20) 第11875号
 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

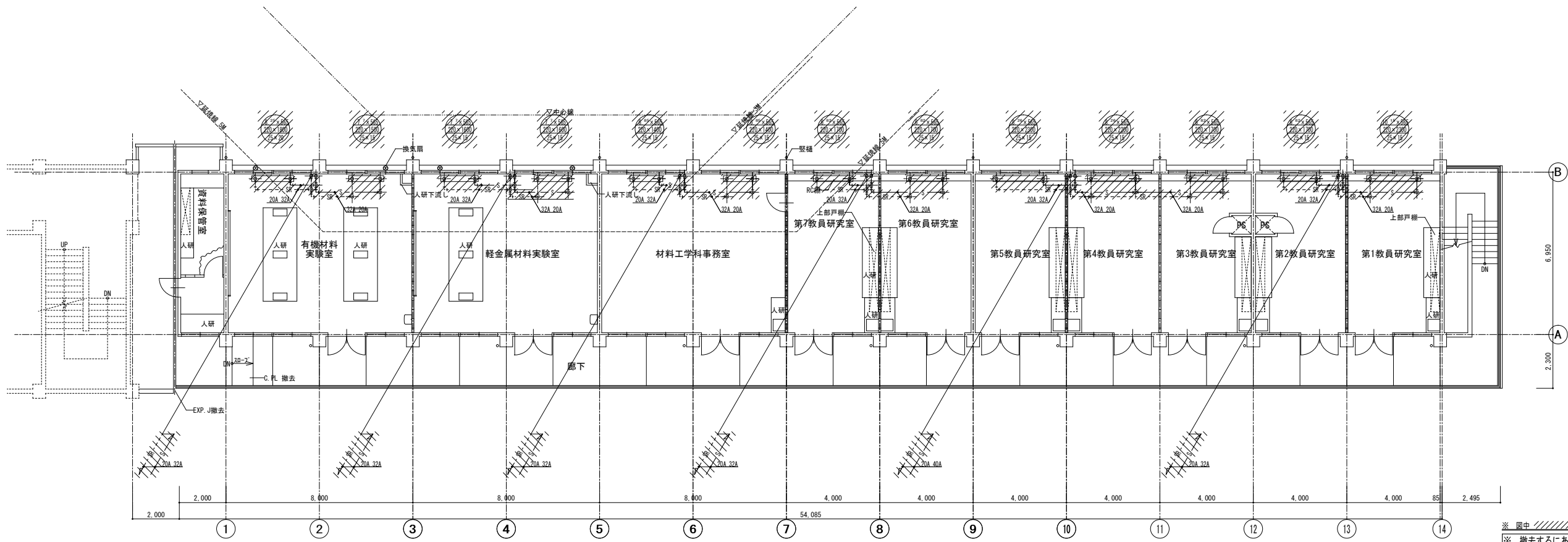
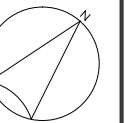
監修 製図

鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長

設計業務名	工事名称
鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務	鈴鹿工業高専材料工学科棟改修機械設備工事

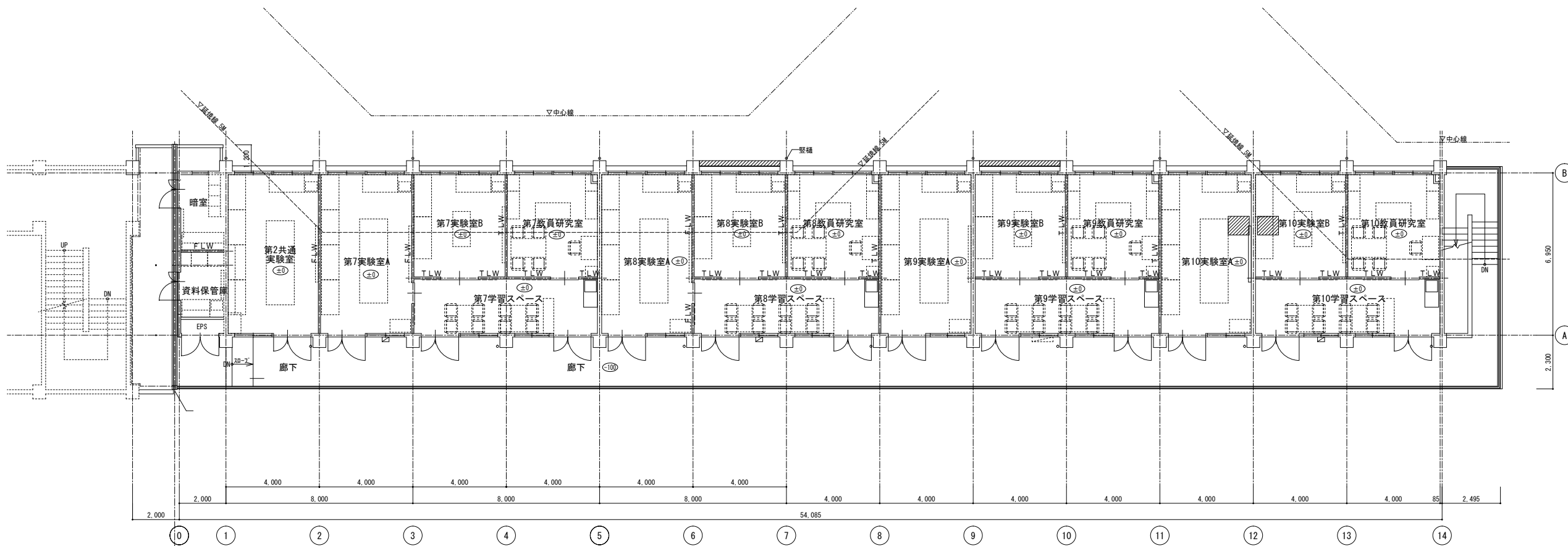
図面名称	縮尺
空調設備(蒸気) 2階平面図	1/100

日付	図面番号	通し番号
平成25年3月	M-15	No. 18



改修前 3階平面図 1/100

※ 図中 // は、既設配管撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設配管をよく確認すること。
 ※ 床・壁の配管等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。



改修後 3階平面図 1/100



名古屋市中区東3丁目22-5
 電話052-930-0403 (直)

事務所登録 (い-20) 第11875号
 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

監修 辰野

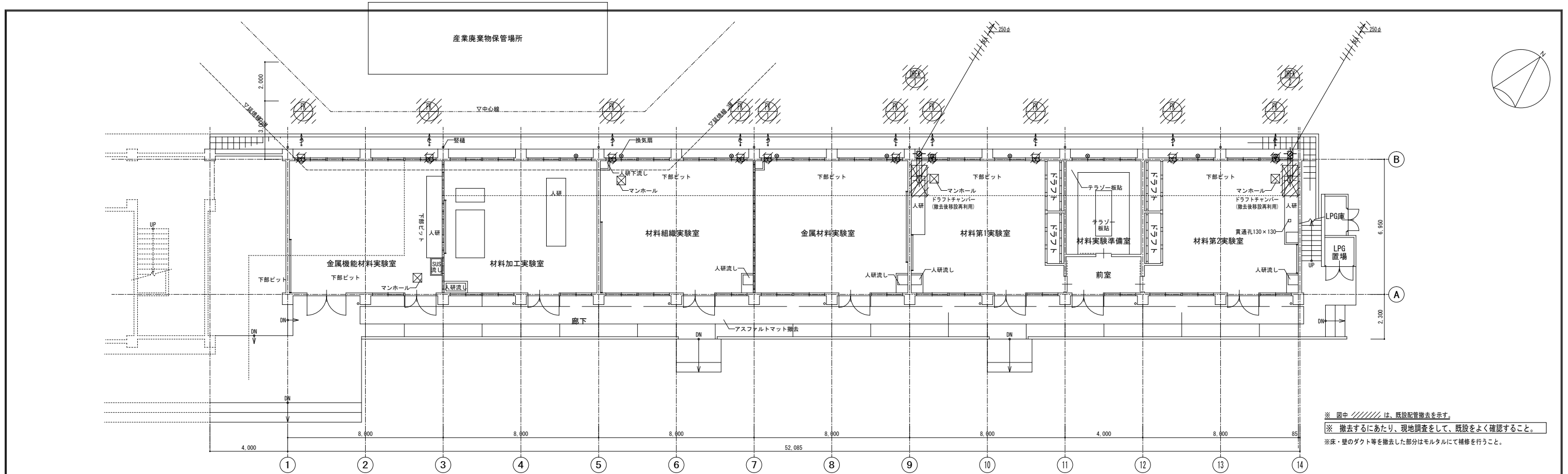
鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長

設計業務名	
鈴鹿工業高等専材料工学科棟改修設備設計業務	
工事名称	
鈴鹿工業高等専材料工学科棟改修機械設備工事	

図面名称	
空調設備(蒸気) 3階平面図	

縮尺	
1/100	

日付	
平成25年3月	
図面番号	
M-16	
通し番号	
No. 19	



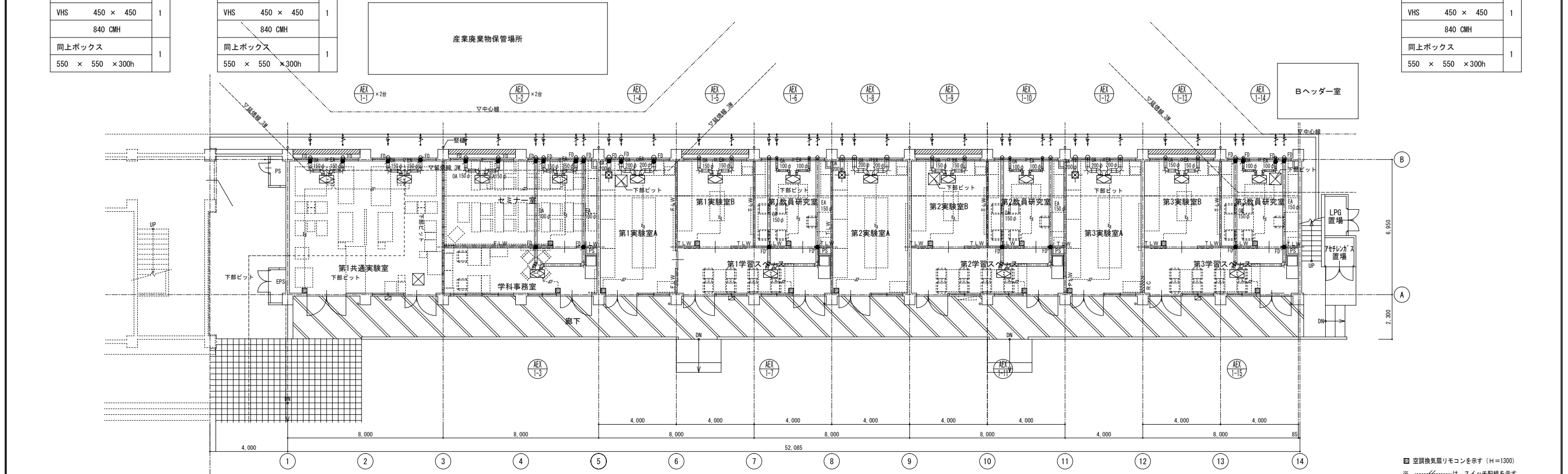
改修前 1階平面図 1/100

※ 図中 // は、既設配管撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設をよく確認すること。
 ※ 床・壁のダクト等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。

第1実験室 A	
OA	1
VHS 450 × 450	1
840 CMH	
同上ボックス	1
550 × 550 × 300h	

第2実験室 A	
OA	1
VHS 450 × 450	1
840 CMH	
同上ボックス	1
550 × 550 × 300h	

第3実験室 A	
OA	1
VHS 450 × 450	1
840 CMH	
同上ボックス	1
550 × 550 × 300h	



改修後 1階平面図 1/100

■ 空調換気扇リモコンを示す (H=1300)
 ※ は、スイッチ配線を示す



名古屋市中区東3丁目2-5
 電話052-930-0403 (直)
 事務所登録 (イ-20) 第11875号
 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

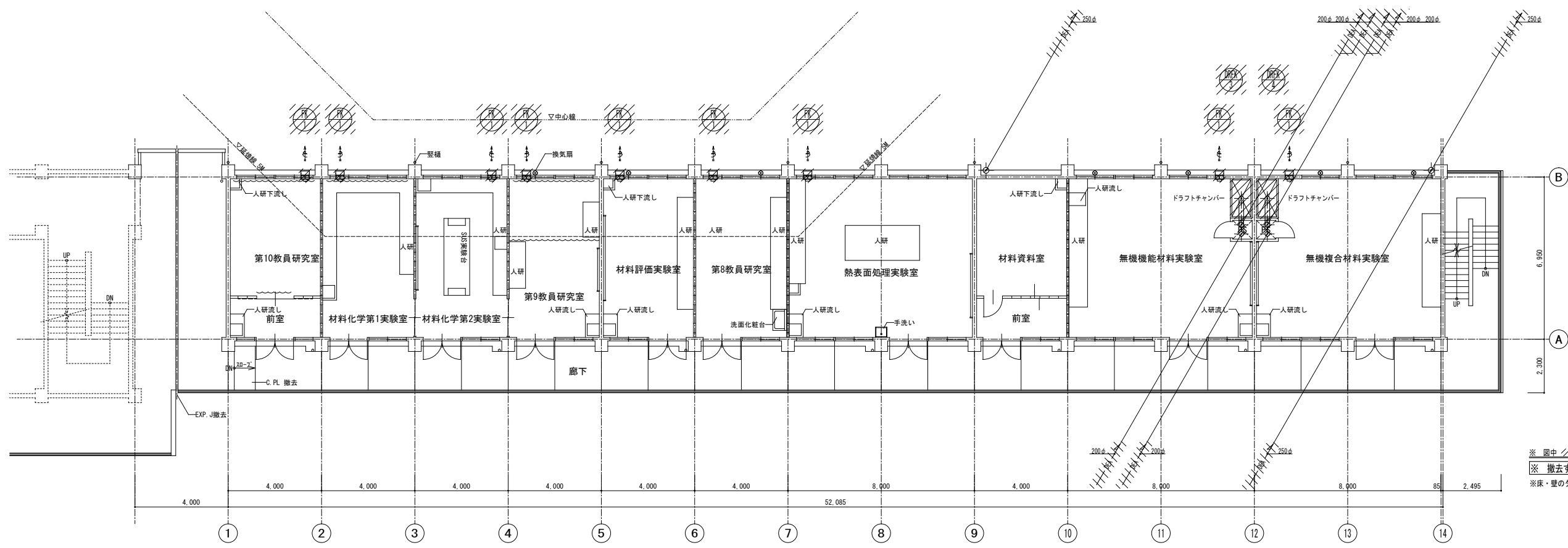
鈴鹿工業高等専門学校				仙台商専専門学校				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長	係員

設計業務名
 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務
 工事名称
 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修機械設備工事

図面名称
 空調設備(換気) 1階平面図

日付
 平成25年3月
 図面番号
 M-17
 通し番号
 No. 20

縮尺
 1/100



※ 図中 // は、既設配管撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設をよく確認すること。
 ※ 床・壁のダクト等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。

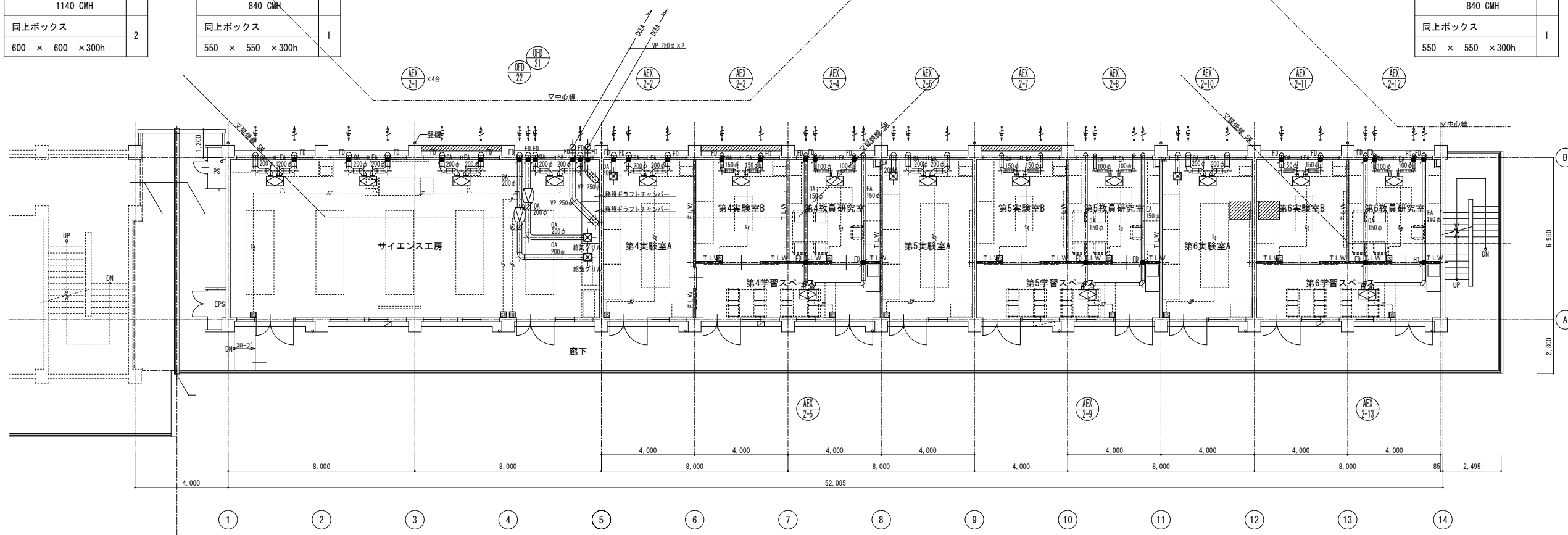
改修前 2階平面図 1/100

サイエンス工房		
OA		
VHS	500 × 500	2
	1140 CMH	
同上ボックス		2
	600 × 600 × 300h	

第4実験室 A		
OA		
VHS	450 × 450	1
	840 CMH	
同上ボックス		1
	550 × 550 × 300h	

第5実験室 A		
OA		
VHS	450 × 450	1
	840 CMH	
同上ボックス		1
	550 × 550 × 300h	

第6実験室 A		
OA		
VHS	450 × 450	1
	840 CMH	
同上ボックス		1
	550 × 550 × 300h	



■ 空調換気扇リモコンを示す (H=1300)
 ■ 送排風機スイッチを示す (H=1300)
 ※は、スイッチ配線を示す

改修後 2階平面図 1/100



名古屋東区美3丁目2-5
 電話052-930-0403 (直)

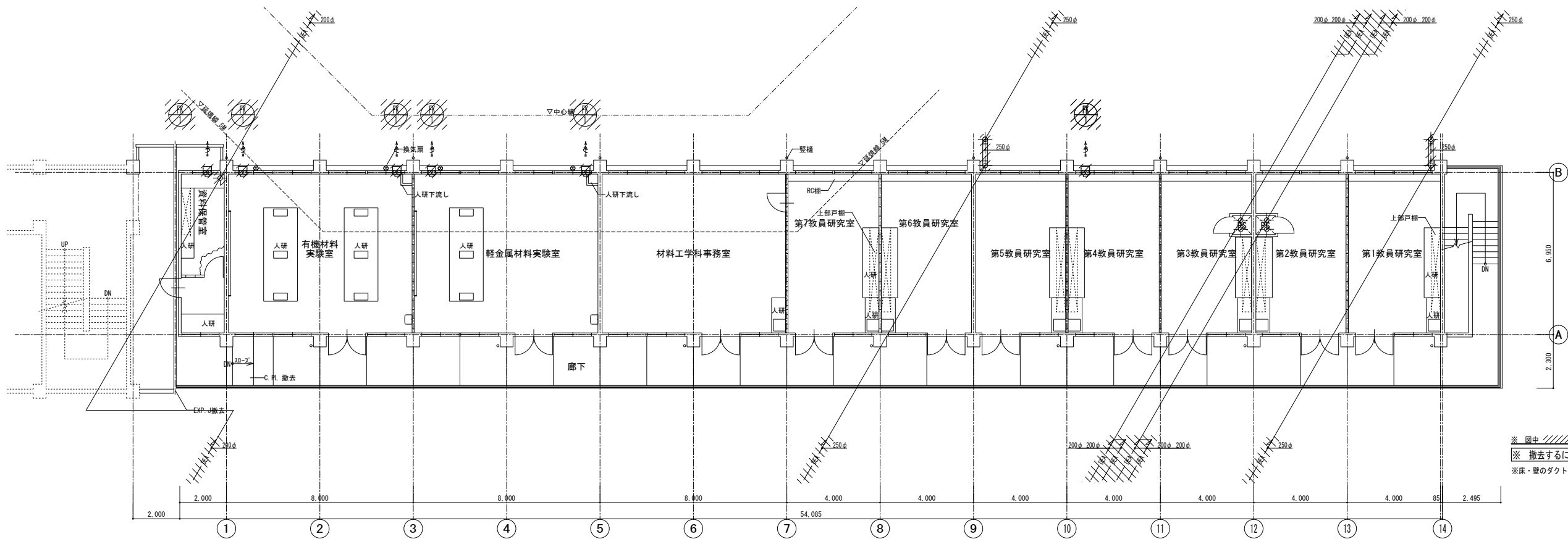
事務所登録 (イ-20) 第11875号
 管理建築士登録 第331908号 吉田 篤史

鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長	係員

設計業務名
 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務
 工事名称
 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修機械設備工事

図面名称
 空調設備(換気) 2階平面図

縮尺
 1/100
 日付
 平成25年3月
 図面番号
 M-18
 通し番号
 No. 21



※ 図中 // は、既設配管撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設をよく確認すること。
 ※ 床・壁のダクト等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。

第2期共通実験室		
OA		
VHS	450 × 450	1
	840 CMH	
同上ボックス		1
	550 × 550 × 300h	

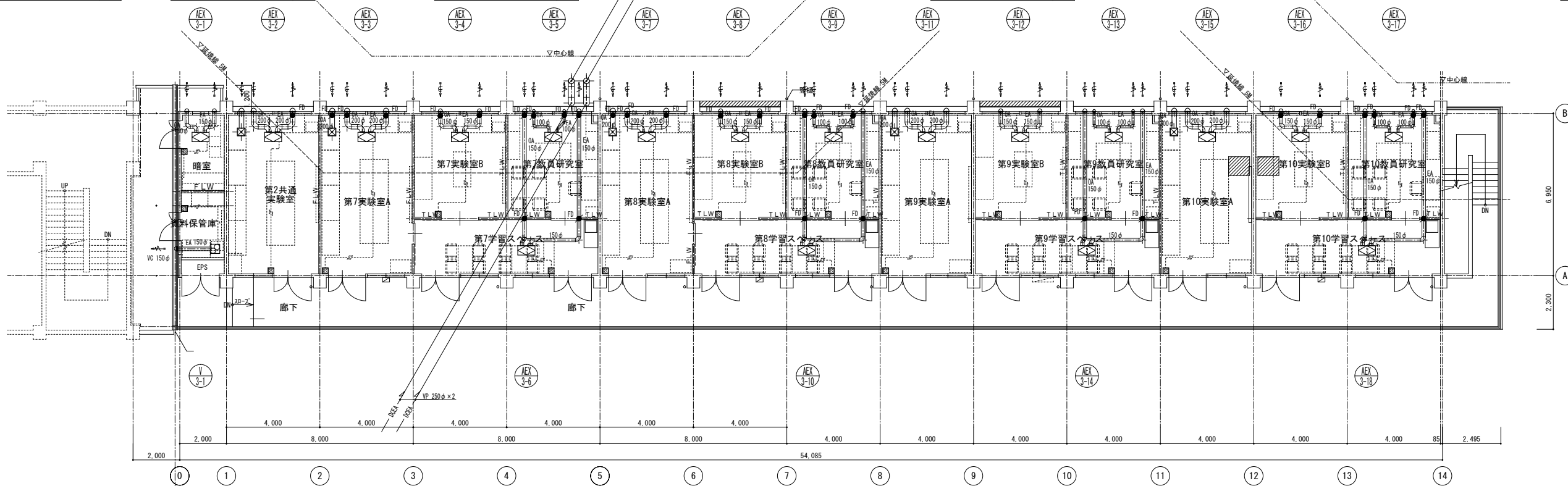
第7実験室 A		
OA		
VHS	450 × 450	1
	840 CMH	
同上ボックス		1
	550 × 550 × 300h	

第8実験室 A		
OA		
VHS	450 × 450	1
	840 CMH	
同上ボックス		1
	550 × 550 × 300h	

第9実験室 A		
OA		
VHS	450 × 450	1
	840 CMH	
同上ボックス		1
	550 × 550 × 300h	

第10実験室 A		
OA		
VHS	450 × 450	1
	840 CMH	
同上ボックス		1
	550 × 550 × 300h	

改修前 3階平面図 1/100



■ 空調換気扇リモコンを示す (H=1300)
 □ 送排風機スイッチを示す (H=1300)
 ※は、スイッチ配線を示す

改修後 3階平面図 1/100



名古屋市中区東3丁目2-5
 電話052-930-0403 (直)

事務所登録 (い-20) 第11875号

管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

監修 製図

鈴鹿工業高等専門学校 仙台高等専門学校

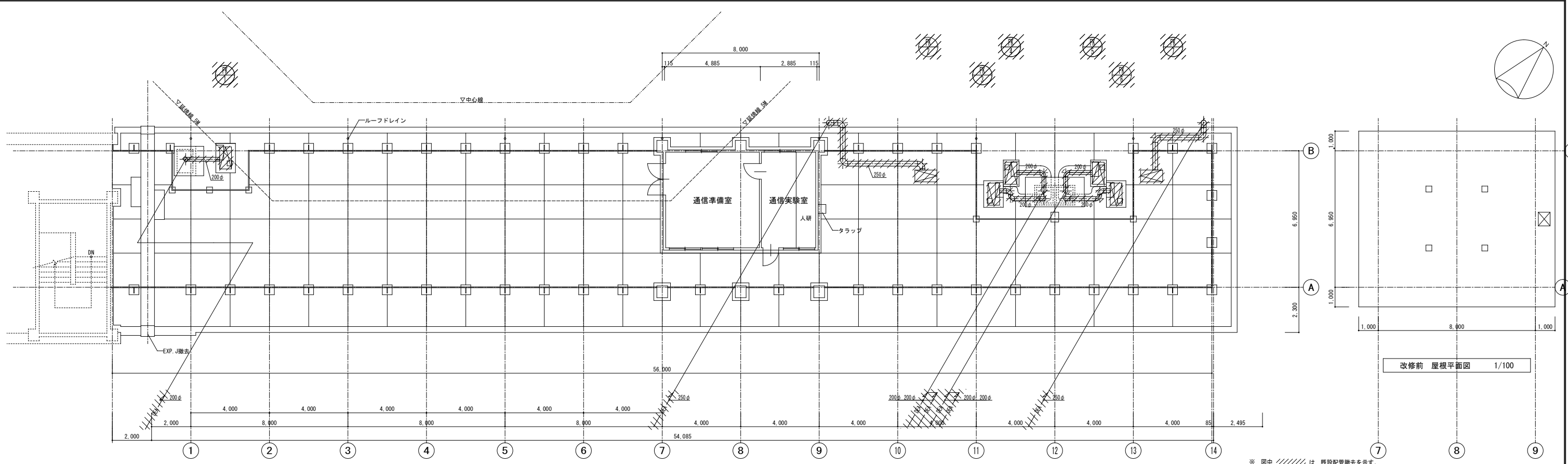
事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員 施設課長 課長補佐 係長 係員

設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務

工事名称 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修機械設備工事

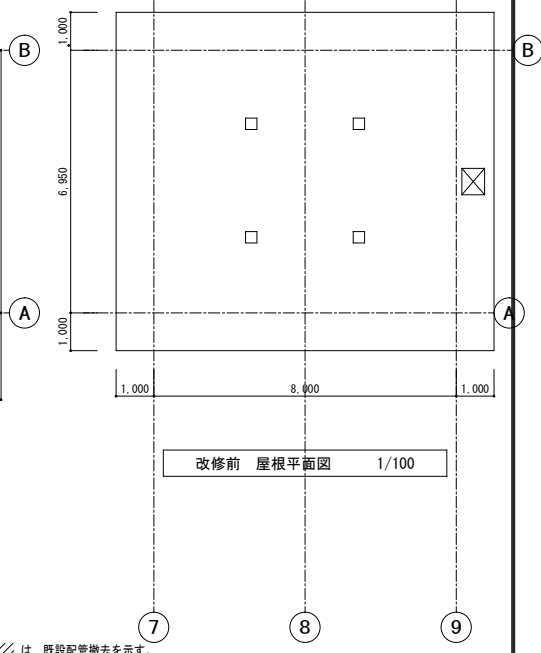
図面名称 空調設備(換気) 3階平面図

縮尺 1/100
 日付 平成25年3月
 図面番号 M-19
 通し番号 No. 22



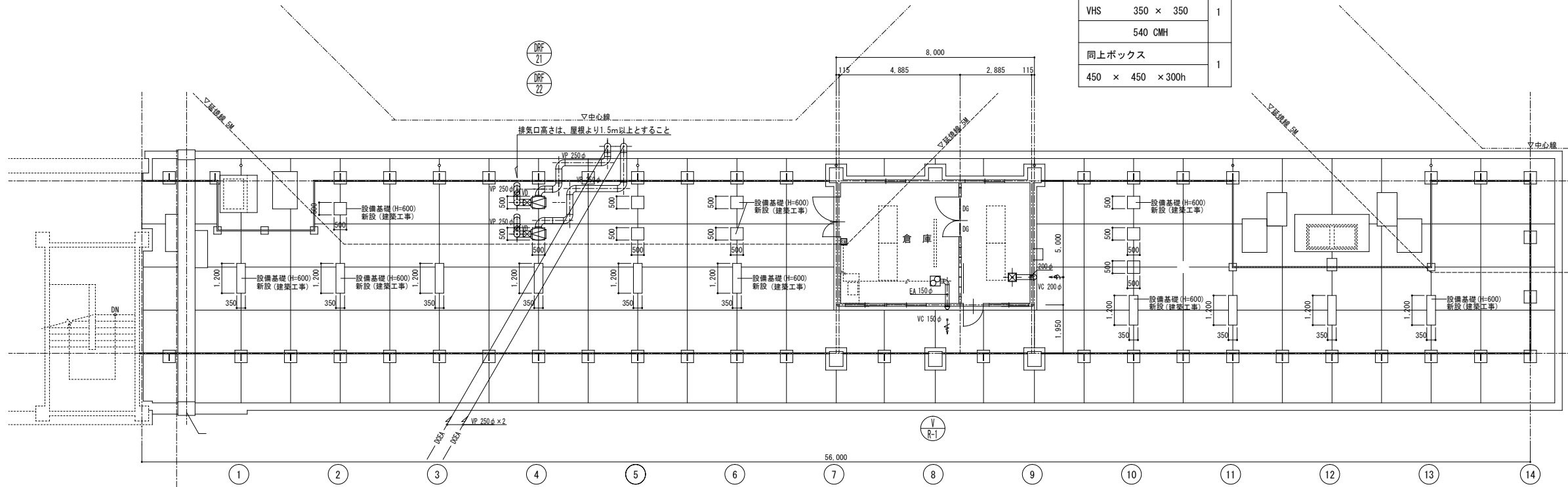
改修前 R階平面図 1/100

倉庫	
OA	
VHS 350 × 350	1
540 CMH	
同上ボックス	1
450 × 450 × 300h	

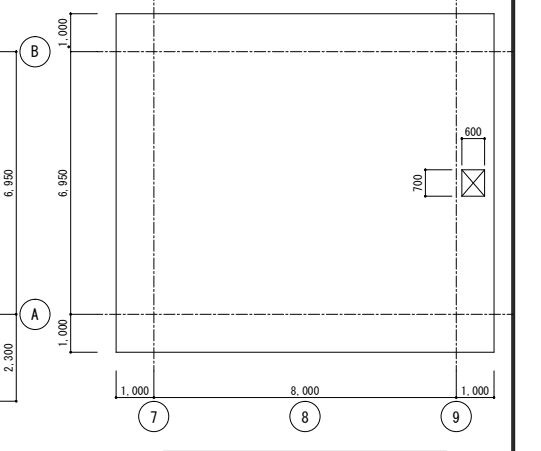


改修前 屋根平面図 1/100

※ 図中 // は、既存設備撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設をよく確認すること。



改修後 R階平面図 1/100



改修後 屋根平面図 1/100

■ 送排風機スイッチを示す (H=1300)
 ※ は、スイッチ配線を示す

機器表 改修

名称	名称	機種仕様	動力 (60Hz)			台数	設置位置	備考
			φ	V	kw			
E-1	小型電気温水器	仕様 貯湯量 付属品：減圧弁、逃し弁、フローキャッチャー	1	100	1.1	1	1F 学科事務室	参考型番 ESN-GARN

※電気容量は参考値とする。
※備考の数値は参考値とする。

凡例 改修

記号	名称	仕様	備考
—	給水管(屋内)	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管 (PB)	JWWA K 132
—	給水管(埋設部)	ポリエチレン管 (PEP)	
—	給湯管	ステンレス鋼管	
—	一般排水管(屋内)	耐火二層管	
—	一般排水管(ビット)	硬質塩化ビニル管	
—P—	実験排水管(屋内)	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管 (PB)	
—P—	実験排水管(ビット)	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管 (PB)	
—P—	実験排水管(埋設部)	下水道用硬質塩化ビニル管	
-----	通気管	耐火二層管	
—X—	屋外排水管	排水用リサイクル硬質塩化ビニル管	
—X—	屋内消火栓配管	配管用炭素鋼管 (白)	JIS G 3452
—X—	屋内消火栓配管(埋設部)	消火用外面被覆鋼管 SGP-VS	
—G—	プロパンガス管 (屋内)	配管用炭素鋼管 (白)	JIS G 3452
—G—	プロパンガス管 (埋設)	ガス用ポリエチレン管 (PE)	
—G—	都市ガス管 (屋内)	配管用炭素鋼管 (白)	東邦ガス責任施工
—G—	都市ガス管 (埋設)	ガス用ポリエチレン管 (PE)	東邦ガス責任施工

衛生器具表 改修

名称	品番	付属品仕様	1 F										2 F										3 F										R F		備考						
			第1 共通実験室	学科事務室	第1 実験室 A	第1 実験室 B	第1 学習スペース	第2 実験室 A	第2 実験室 B	第2 学習スペース	第3 実験室 A	第3 実験室 B	第3 学習スペース	サイエンス工房	第4 実験室 A	第4 実験室 B	第4 学習スペース	第5 実験室 A	第5 実験室 B	第5 学習スペース	第6 実験室 A	第6 実験室 B	第6 学習スペース	増室	資料保管庫	第7 共通実験室	第7 実験室 A	第7 実験室 B	第7 学習スペース	第8 実験室 A	第8 実験室 B	第8 学習スペース	第9 実験室 A	第9 実験室 B		第9 学習スペース	第10 実験室 A	第10 実験室 B	第10 学習スペース	計	
単水栓	T28AUNH13																																			1	1				
混合水栓		(ミニキッチン付属品)	(1)		(1)		(1)		(1)					(1)		(1)		(1)		(1)								(1)		(1)		(1)		(1)	(1)	(1)	(1)	建築工事			
ミニキッチン		(混合水栓 1個)	(1)		(1)		(1)		(1)				(1)		(1)		(1)		(1)		(1)						(1)		(1)		(1)		(1)	(1)	(1)	(1)	建築工事				
SUS製流し		(化学水栓 3口×1、温水シャワー×1)	(1)	(3)	(1)	(3)	(1)	(3)	(1)			(4)	(3)	(1)	(3)	(1)	(3)	(1)					(3)	(3)	(1)	(3)	(1)	(3)	(1)	(3)	(1)	(3)	(1)			(4)	(8)	別途工事 (水栓共)			
SUS製流し		(振付付化学水栓 4口×1、温水シャワー×1)										(5)																								(5)	(5)	別途工事 (水栓共)			
PV製4槽流し		(レバーハンドル式自在水栓×4、温水シャワー×2)																						(1)												(1)	(1)	別途工事 (水栓共)			
止水栓	TL347CU		1		1		1		1			1		1		1		1		1							1		1		1		1		1	1	1	1	1	1	流し台下設置
止水バルブ20A			1	3	1	3	1	3	1			9	3	1	3	1	3	1					3	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1			6	3	6	3	流し台下設置	
止水バルブ25A																								1												1	1	1	1	流し台下設置	

特記事項
 (1). 上記と同等以上の衛生陶器を取り付けること。
 (2). 衛生陶器等の取付の再、壁補強工事は「別途建築工事」とする。
 (3). 器具周りのコーキングは、「本工事」とする。
 (4). 特記以外、上記の品番は便宜上東陶機器(株)を使用した。

排水樹表 改修

記号	樹仕様	樹深(参考)	備考
①	塩ビ汚水樹 樹径200φ 90°合流 塩ビ蓋200φ	300	
②	塩ビ汚水樹 樹径200φ 90°合流 塩ビ蓋200φ	325	
③	塩ビ汚水樹 樹径200φ 90°曲がり 塩ビ蓋200φ	300	
④	塩ビ汚水樹 樹径200φ ストレート 塩ビ蓋200φ	375	
⑤	塩ビ汚水樹 樹径200φ 90°曲がり 塩ビ蓋200φ	425	
⑥	塩ビ汚水樹 樹径200φ ストレート 塩ビ蓋200φ	475	
⑦	既設コンクリート樹	625	既設樹に接続

あい設計
 名古屋市長区葵3丁目2-5
 電話052-930-0403 (直)
 事務所登録 (い-20) 第11875号
 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

鈴鹿工業高等専門学校
 仙台商門専攻部

事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員

設計業務名
 鈴鹿工業高等専攻部材料工学科棟改修設備設計業務
 工事名称
 鈴鹿工業高等専攻部材料工学科棟改修機械設備工事

図面名称
 給排水衛生設備 機器表・器具表・樹リスト・凡例

縮尺
 NS

日付
 平成25年3月

図面番号
 M-21

通し番号
 No. 24

撤去機器表 撤去

Table with columns for Name, Specification, Power (60Hz), Quantity, Location, and Remarks. It lists equipment to be removed, such as gas purifiers in various laboratory rooms.

凡例 撤去

Legend table defining symbols for different types of piping and equipment removal, such as water pipes, gas pipes, and ventilation pipes.

撤去衛生器具表 撤去

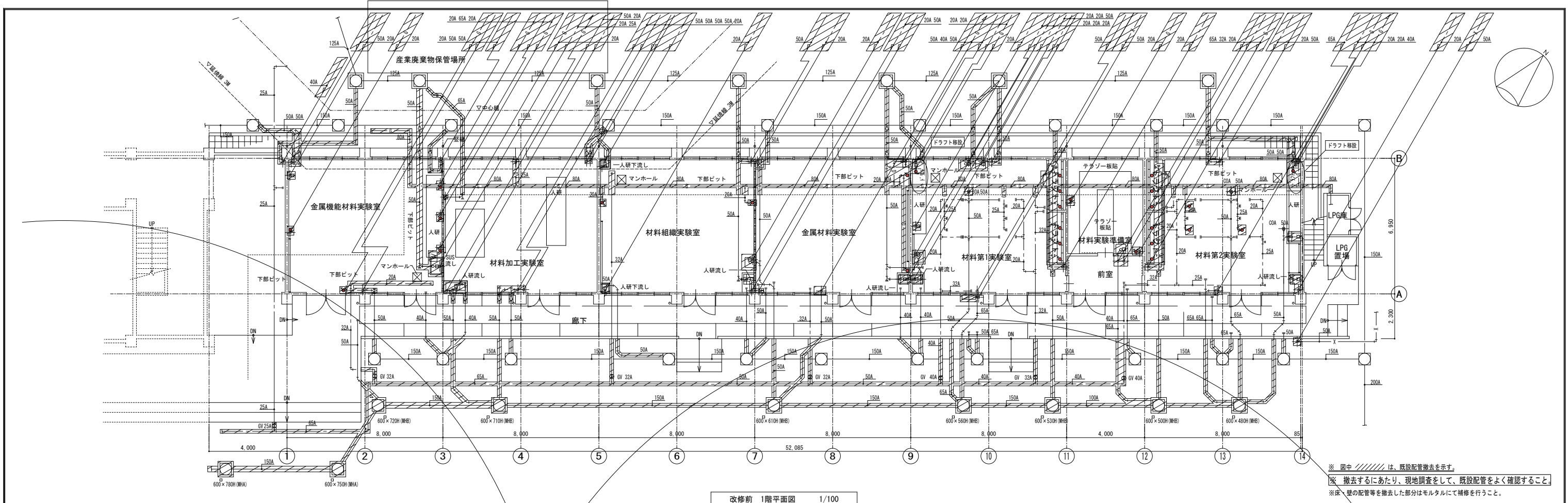
Large table for sanitary equipment removal. Columns include equipment name (e.g., sink, washing machine), room numbers (1F to 3F), and counts. Total count is 29 units to be removed.

Company logo for 'あい設計' (Ai Design) and contact information including address (名古屋市中区), phone numbers, and registration details.

Project organization chart showing roles for both 鈴鹿工業高等専門学校 (Rikugyo University) and 仙台高等専門学校 (Sendai University), including 事務部長, 総務課長, 課長補佐, 施設係長, and 係員.

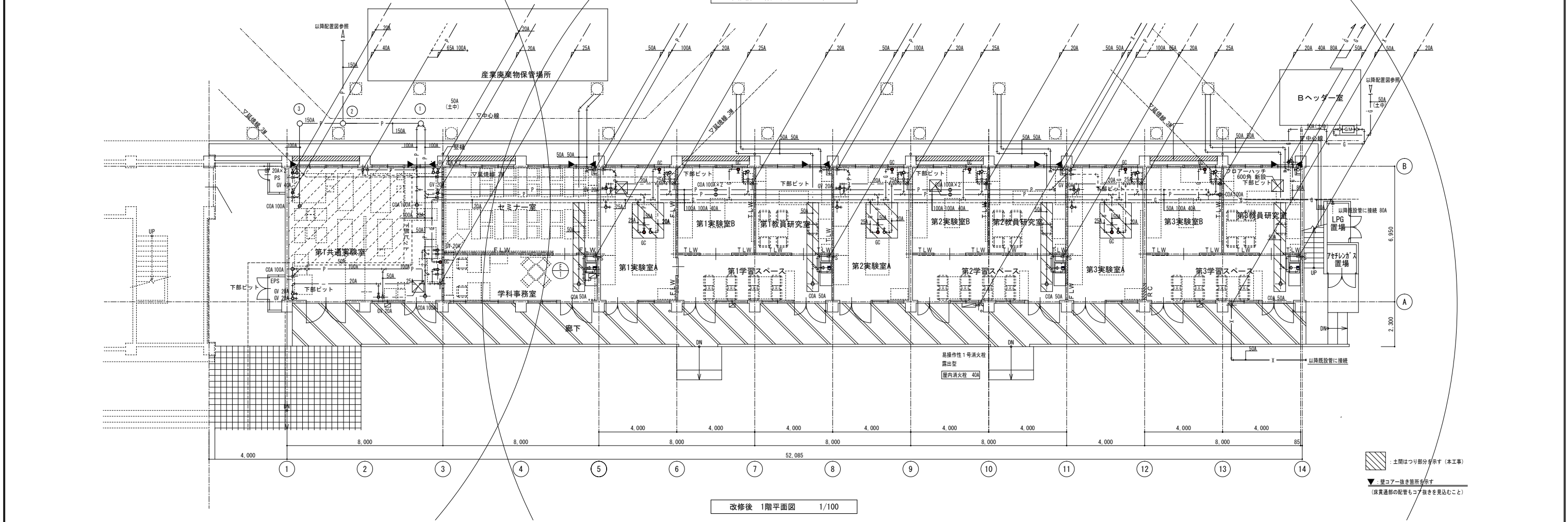
Project details including 設計業務名 (Design Work Name) as '鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務' and 工事名称 (Project Name) as '鈴鹿工業高専材料工学科棟改修機械設備工事'.

Drawing information including 縮尺 (Scale) NS, 日付 (Date) Heisei 25/3, and 図面番号 (Drawing No.) M-22.



改修前 1階平面図 1/100

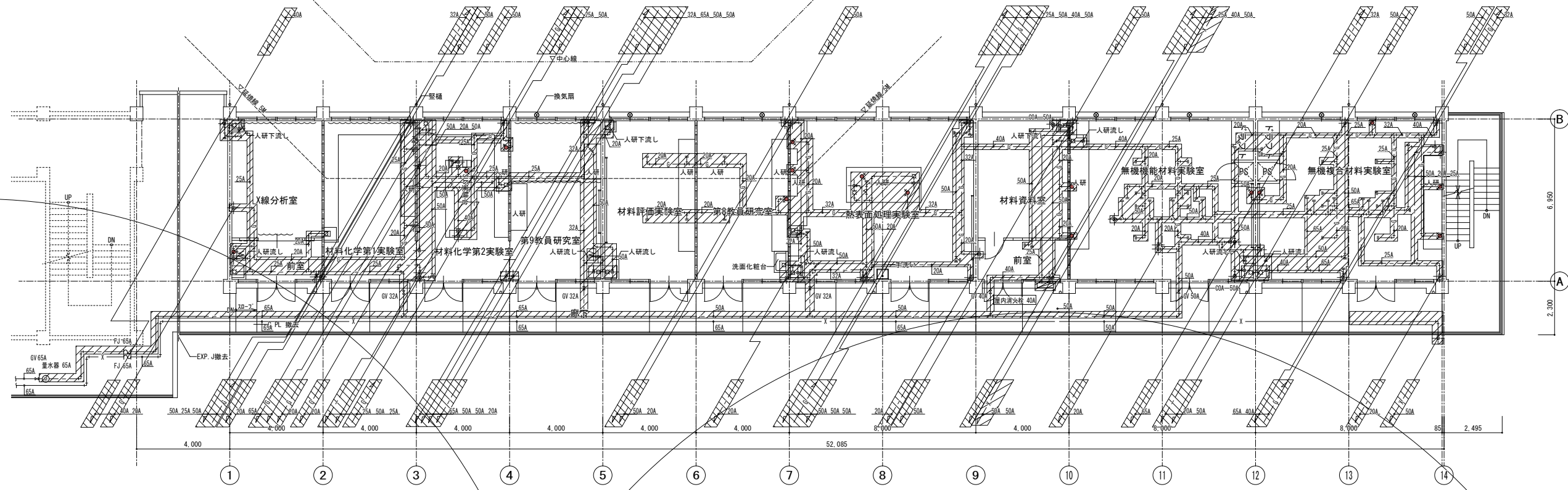
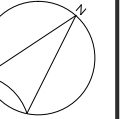
※ 図中 // は、既設配管撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設配管をよく確認すること。
 ※ 床、壁の配管等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。



改修後 1階平面図 1/100

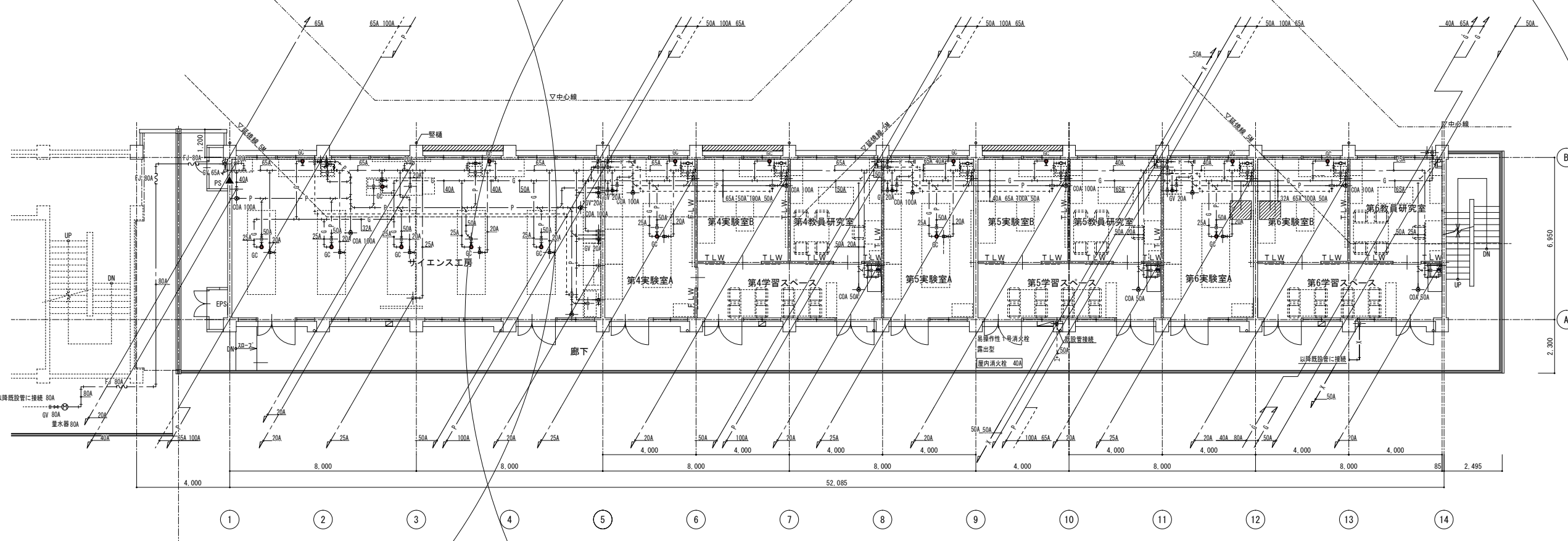
：土間はつり部分を示す（本工程）
 ▼：壁コア一括箇所を示す
 （床裏面の配管もコア抜きを見込むこと）

<p>事務所登録 (イ-20) 第11875号 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史</p>	<p>名古屋市中区東区3丁目2-5 電話052-930-0403 (直)</p>	<p>鈴鹿工業高等専門学校</p>				<p>仙台高等専門学校</p>				<p>設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務</p>	<p>図面名称 給排水衛生設備 1階平面図</p>	<p>縮尺 1/100</p>	<p>日付 平成25年3月</p>
		<p>事務部長</p>	<p>総務課長</p>	<p>課長補佐</p>	<p>施設係長</p>	<p>係員</p>	<p>施設課長</p>	<p>課長補佐</p>	<p>係長</p>	<p>係員</p>	<p>工事名称 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修機械設備工事</p>	<p>図面番号 M-23</p>	<p>通し番号 No. 26</p>



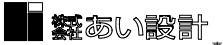
改修前 2階平面図 1/100

※ 図中 // は、既設配管撤去を示す。
※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設配管をよく確認すること。
※ 床・壁の配管等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。



改修後 2階平面図 1/100

▼ 壁コア吹き抜けを示す
(床貫通部の配管もコア抜きを見込むこと)



名古屋市中区東3丁目2-5
電話052-930-0403 (直)

管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

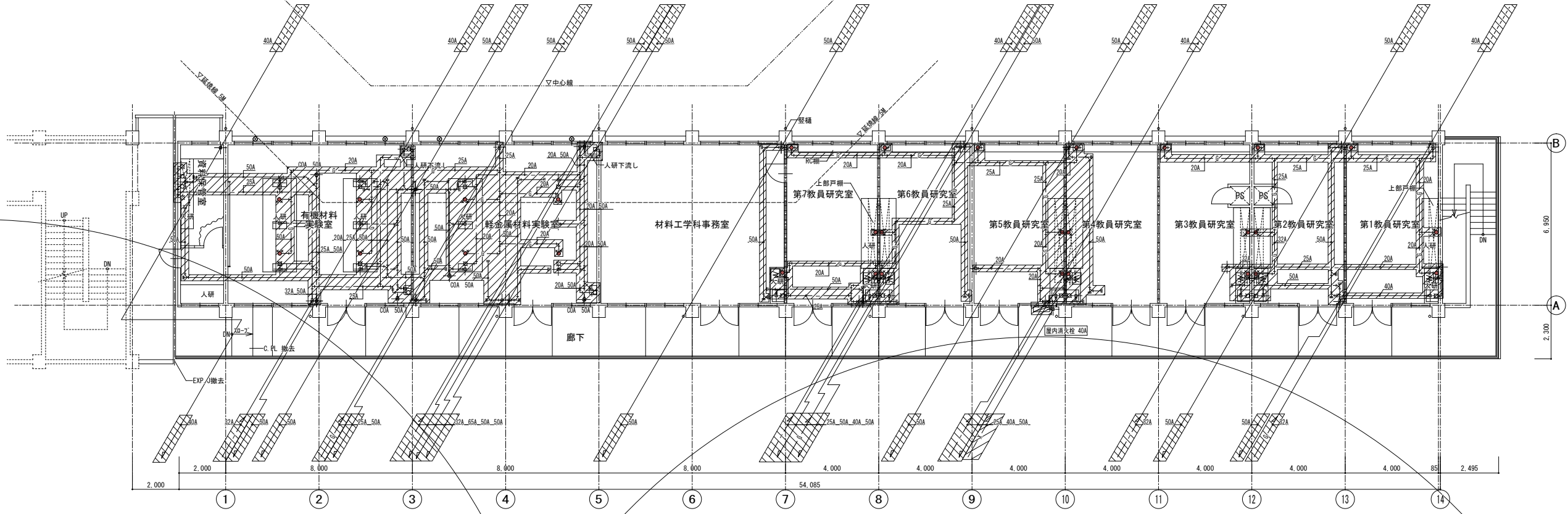
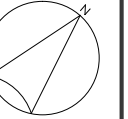
監修 製図

鈴鹿工業高等専門学校					山台高等専門学校				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長	係員	

設計業務名	鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修機械設備工事

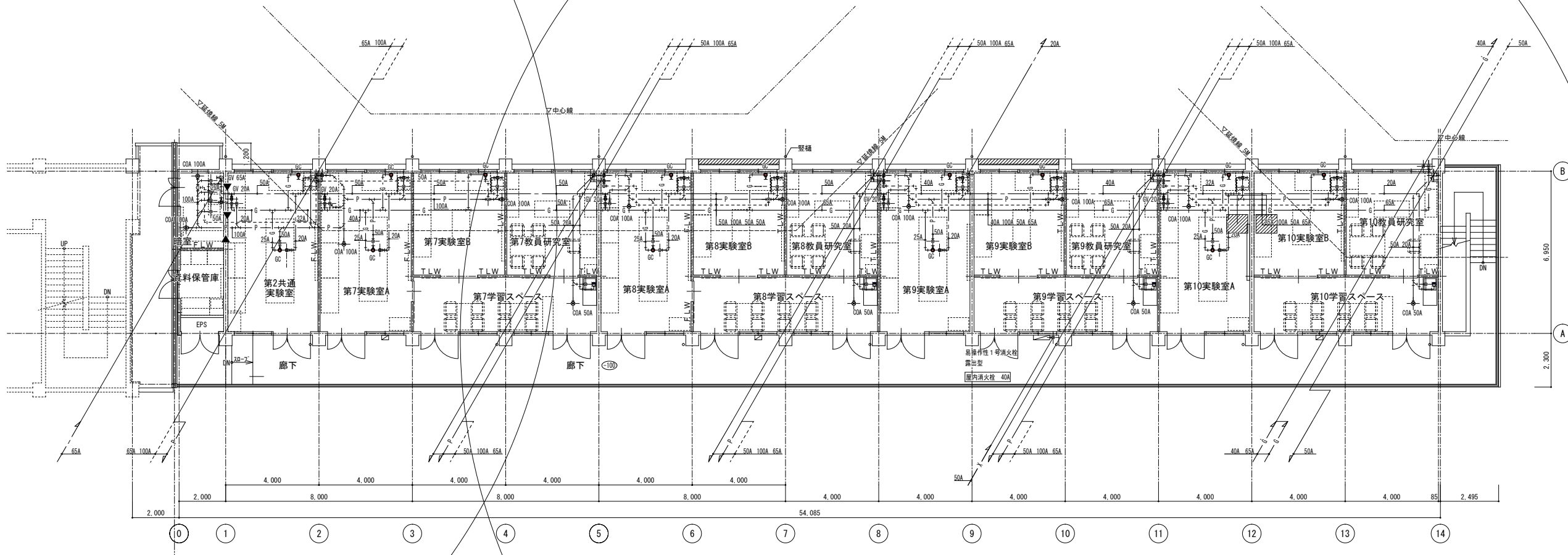
図面名称	給排水衛生設備 2階平面図
------	---------------

縮尺	1/100
日付	平成25年3月
図面番号	M-24
通し番号	No. 27



改修前 3階平面図 1/100

※ 図中 // は、既設配管撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設配管をよく確認すること。
 ※ 床・壁の配管等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。



改修後 3階平面図 1/100

▼ 壁コア吹き替え箇所を示す
 (床裏部の配管もコア吹き替えを見込むこと)



名古屋市中区東3丁目2-5
 電話052-930-0403 (直)

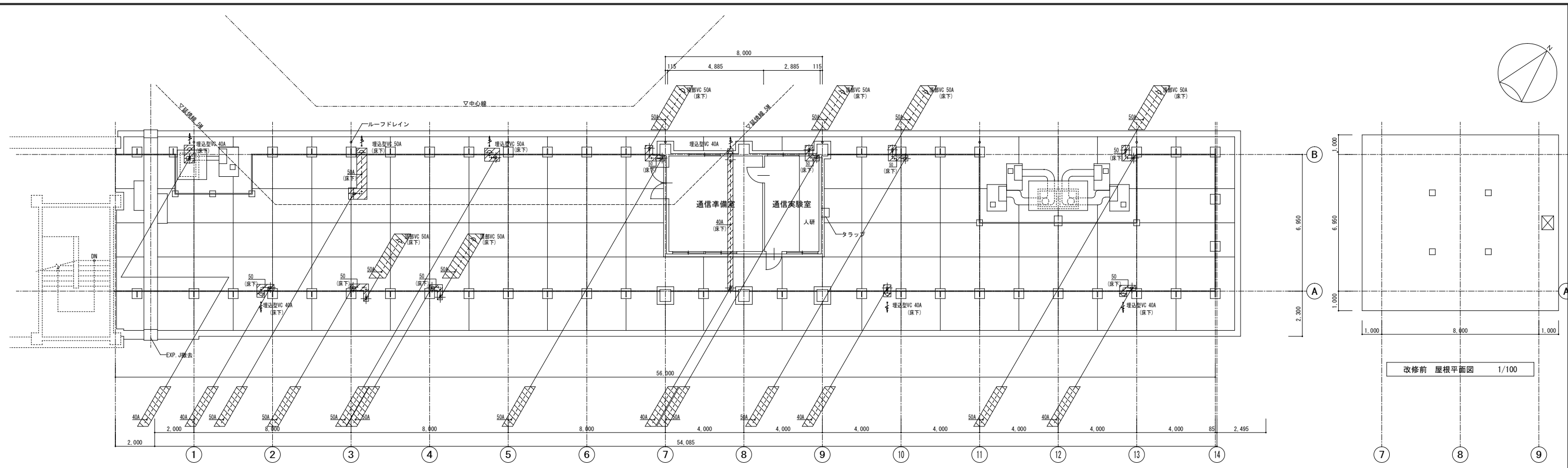
事務所登録 (イ-20) 第11875号
 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

鈴鹿工業高等専門学校					仙台高等専門学校			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長	係員

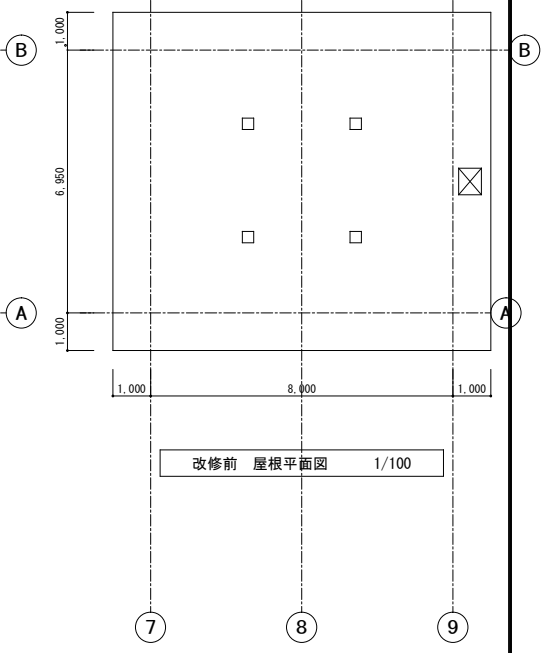
設計業務名	鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修機械設備工事

図面名称	給排水衛生設備 3階平面図
------	---------------

縮尺	1/100
日付	平成25年3月
図面番号	M-25
通し番号	No. 28

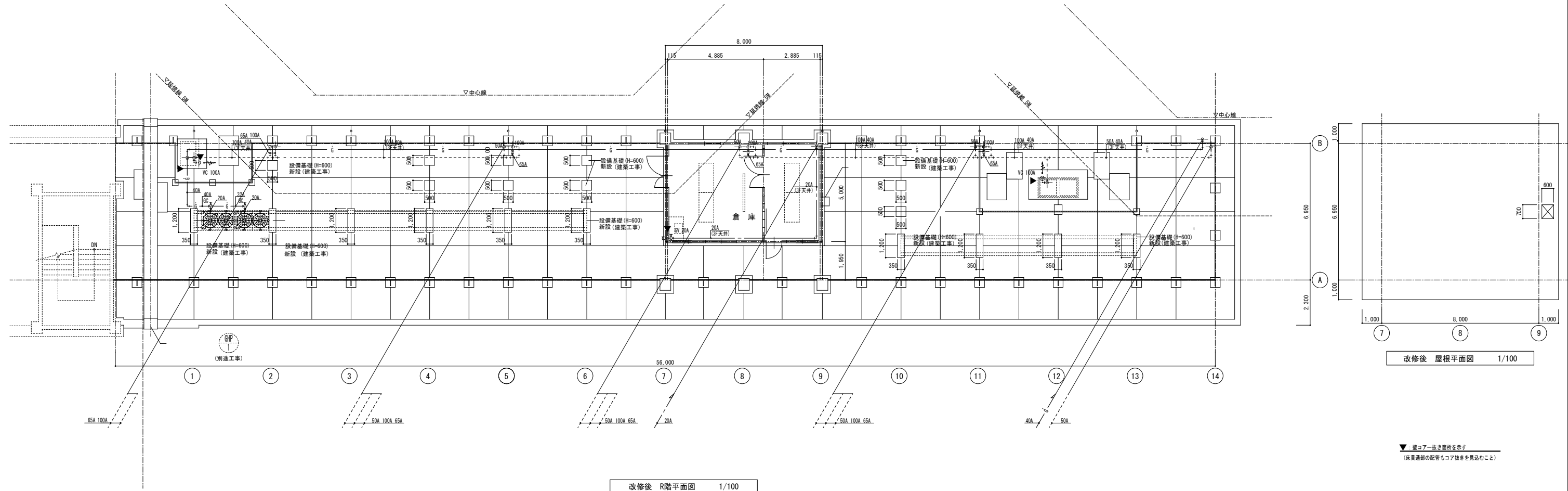


改修前 R階平面図 1/100

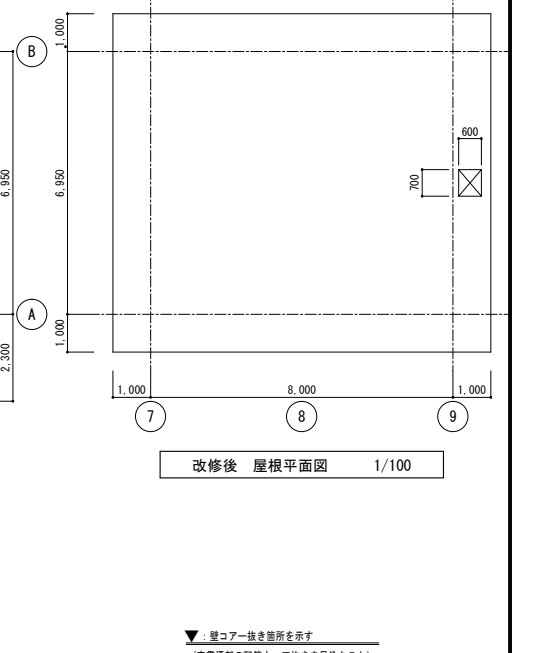


改修前 屋根平面図 1/100

※ 图中 // は、既設配管撤去を示す。
 ※ 撤去するにあたり、現地調査をして、既設配管をよく確認すること。
 ※ 床・壁の配管等を撤去した部分はモルタルにて補修を行うこと。



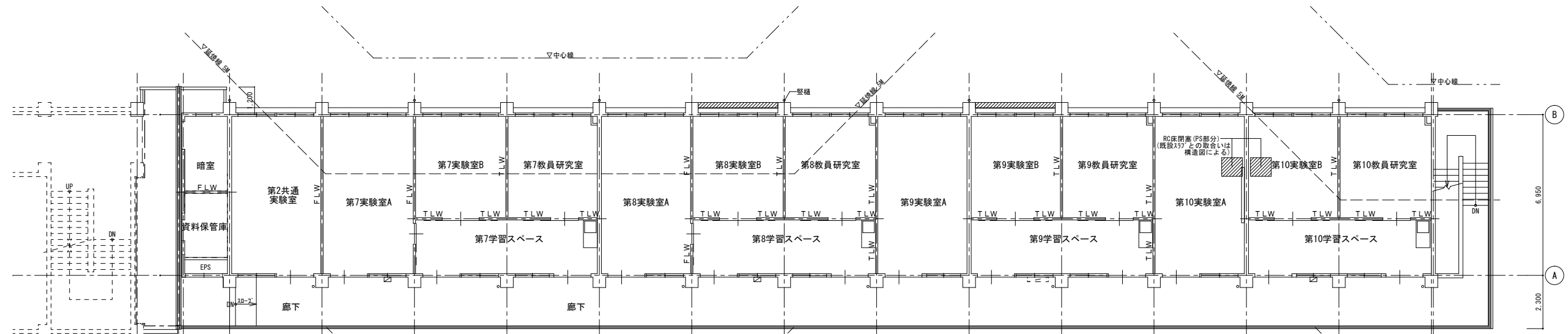
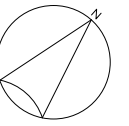
改修後 R階平面図 1/100



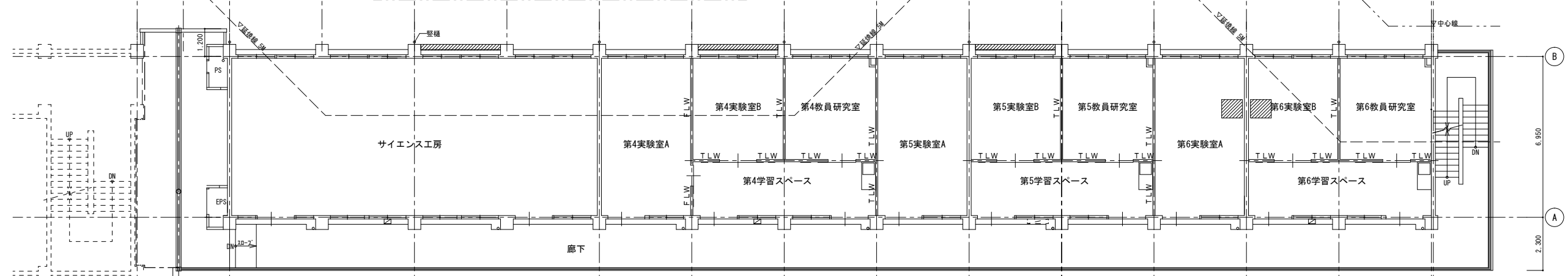
改修後 屋根平面図 1/100

▼: 壁コア一抜き箇所を示す
 (床貫通部の配管もコア抜きを見込むこと)

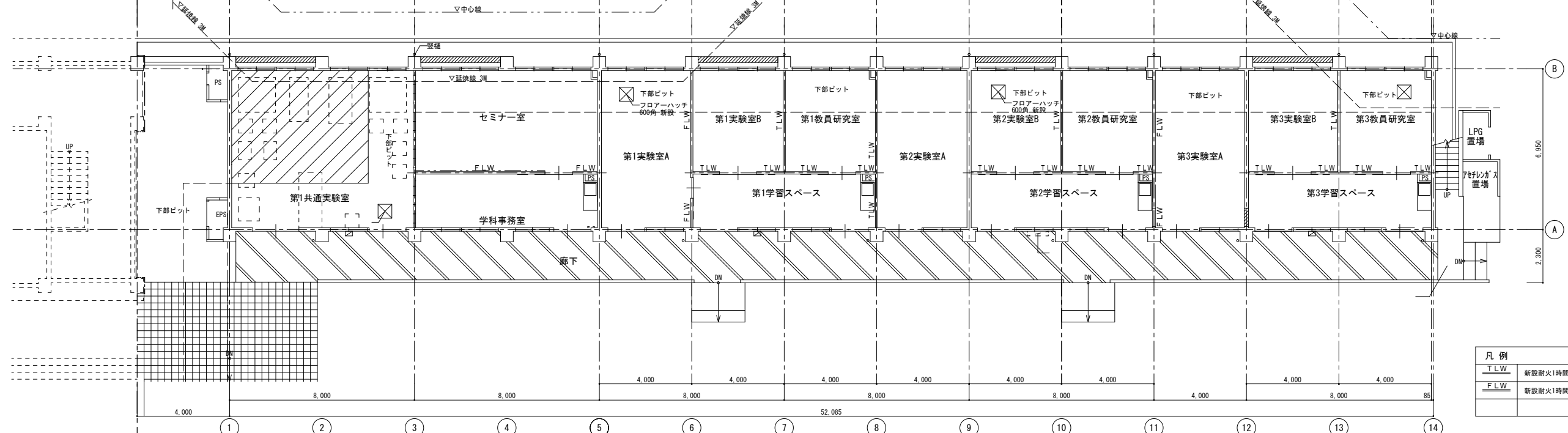
<p>藍あい設計 事務所登録 (い-20) 第11875号 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史</p>	<p>名古屋市中区東区3丁目2-5 電話052-930-0403 (直)</p>	鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校				設計業務名	図面名称	縮尺	日付 平成25年3月
		事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長	係員			
		監督		製図						工事名称			通し番号 No. 29



防火上主要な間仕切壁 3階キープラン図



防火上主要な間仕切壁 2階キープラン図



防火上主要な間仕切壁 1階キープラン図

凡例	
TLW	新設耐火1時間+遮音性能軽量鉄骨(LGS)間仕切壁
FLW	新設耐火1時間軽量鉄骨(LGS)間仕切壁